

2023 年度春季 卒業時アンケート

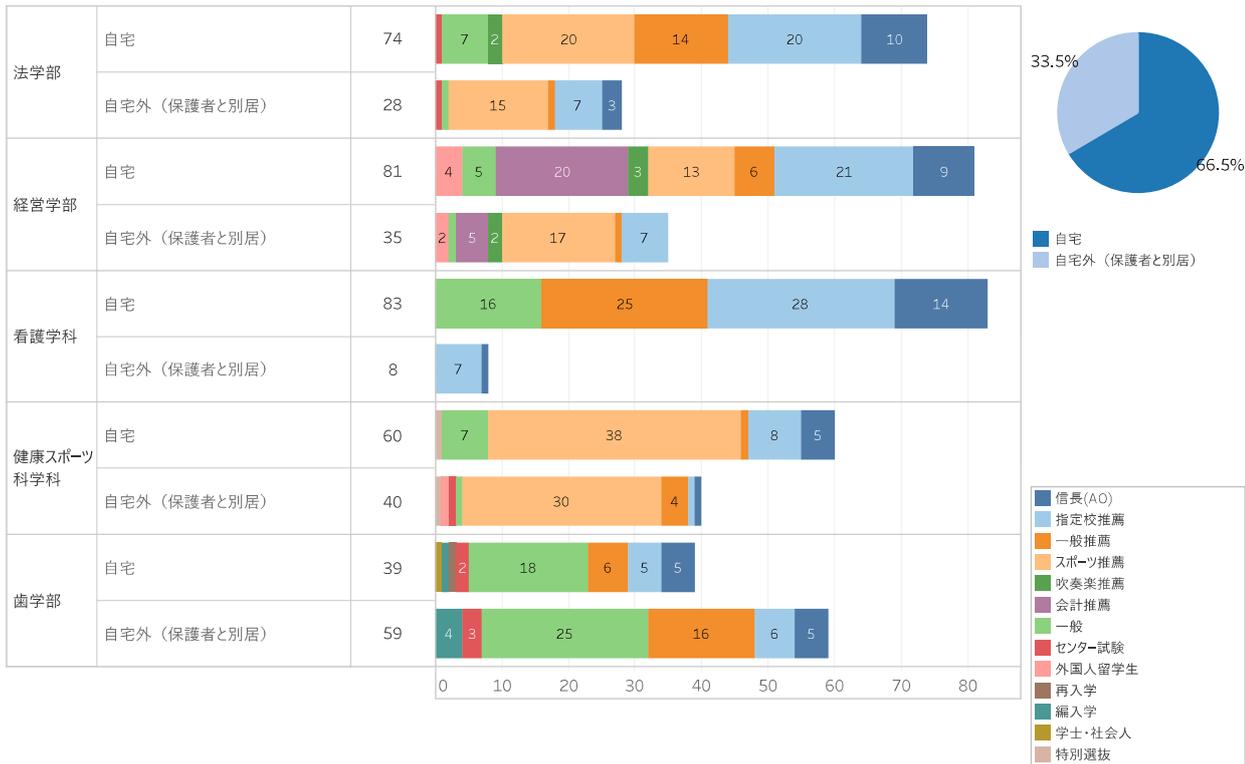
	卒業者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)
法学部	112	102	91.1
経営学部	125	116	92.8
保健医療学部			
看護学科	91	91	100.0
健康スポーツ科学科	103	100	97.1
歯学部	102	98	96.1
計	533	507	95.1

2024 年 8 月 28 日

IR 推進本部

あなたのことについてお聞きします。

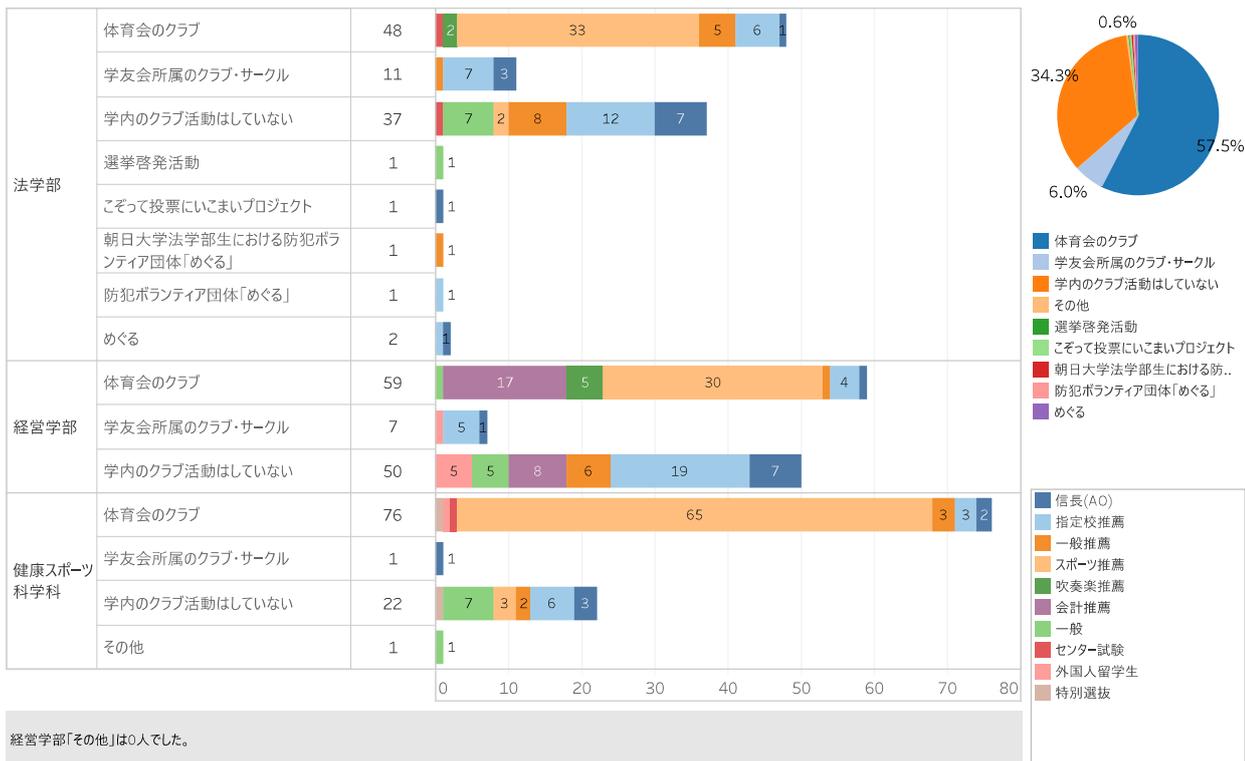
住居について入力してください。(住居)



2023年度 卒業時アンケート P.1

あなたのことについてお聞きします。

クラブ活動について入力してください。(クラブ活動)

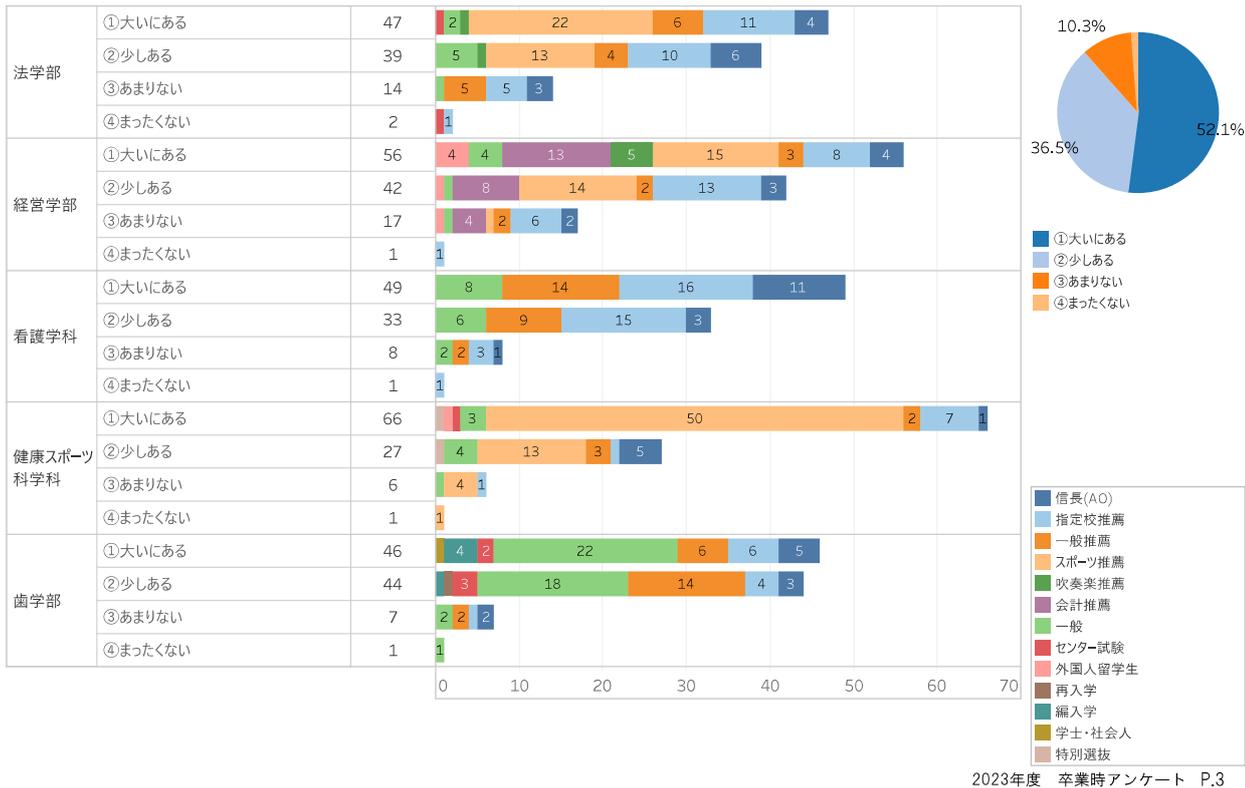


経営学部「その他」は0人でした。

2023年度 卒業時アンケート P.2

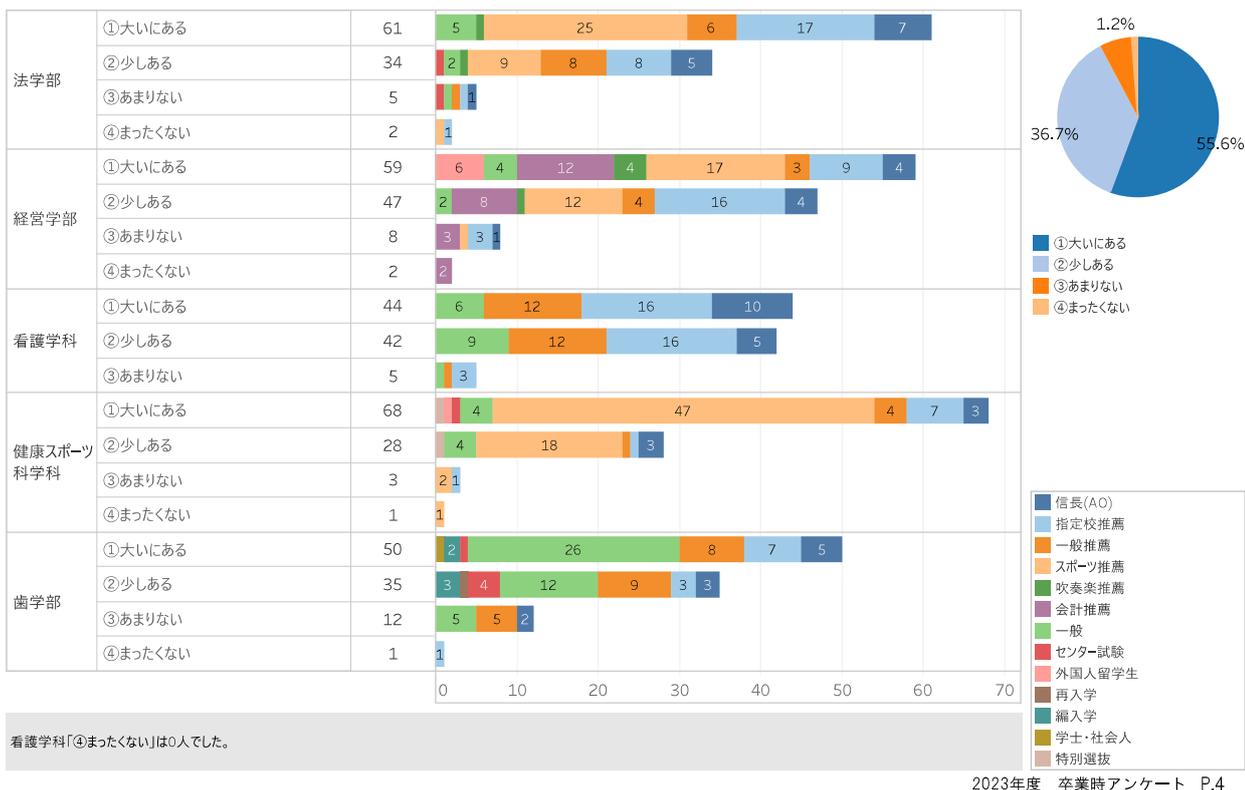
大学生生活を一般的に振り返ってください。

達成感・充実感はありますか。(大学生生活の達成感・充実感はありますか。)(大学生生活の達成感・充実感)



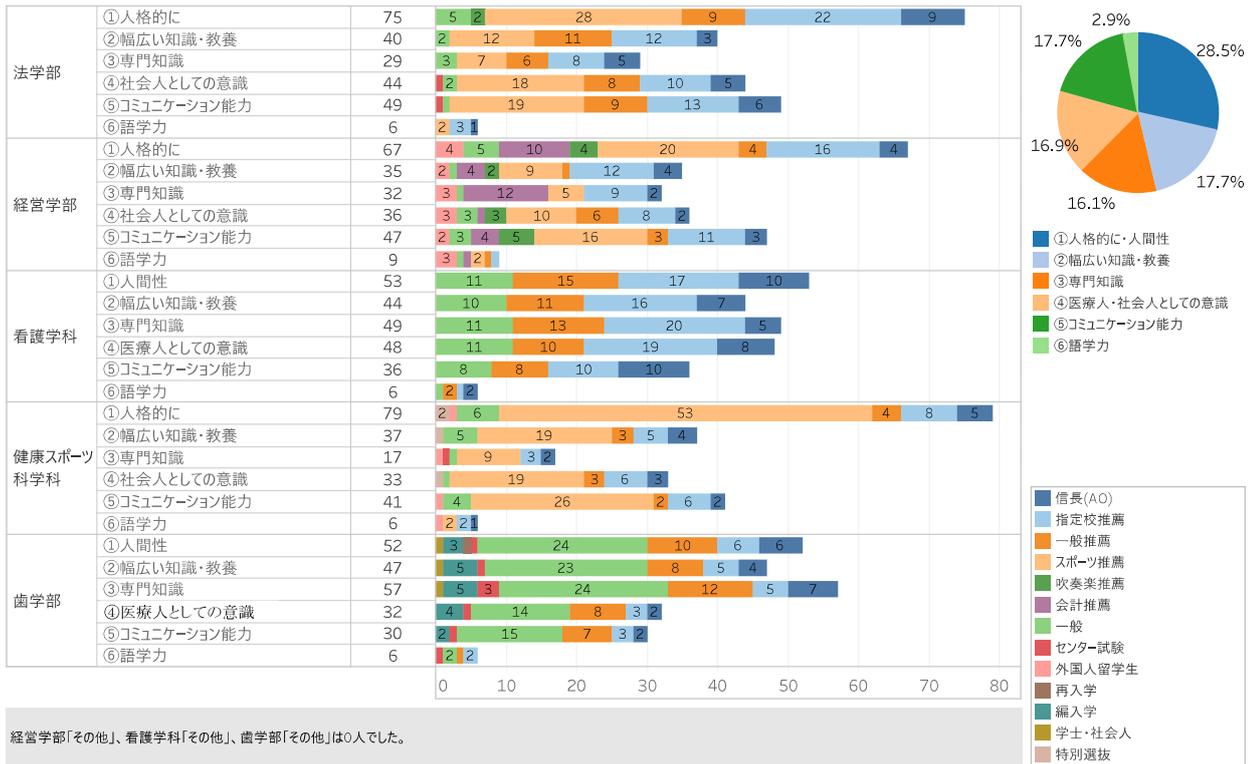
大学生生活を一般的に振り返ってください。

入学時と比べて、人間的に成長したという実感はありますか。(人間的に成長したと感じますか。)



大学生生活を一般的に振り返ってください。

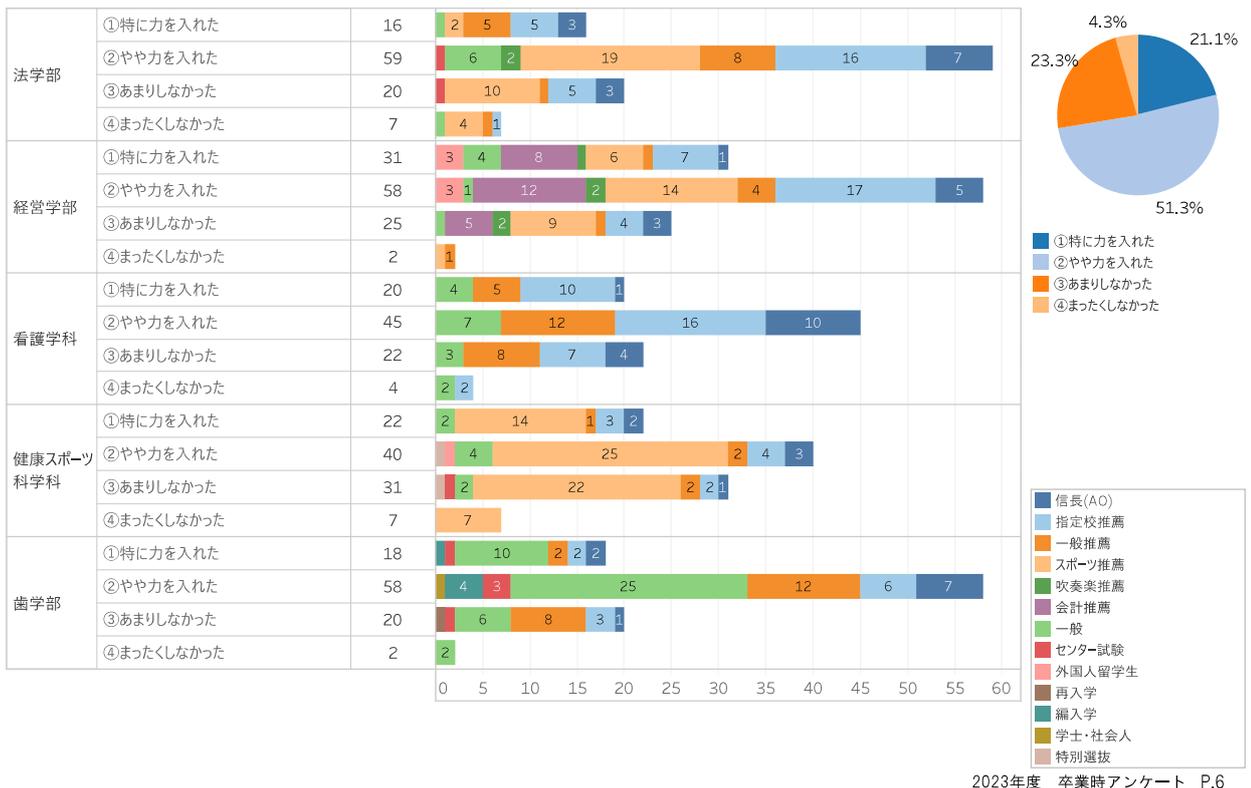
前の設問4で、「大いにある」「少しある」と答えた方は、どんなところが成長しましたか。（複数回答可） 他



経営学部「その他」、看護学科「その他」、歯学部「その他」は0人でした。

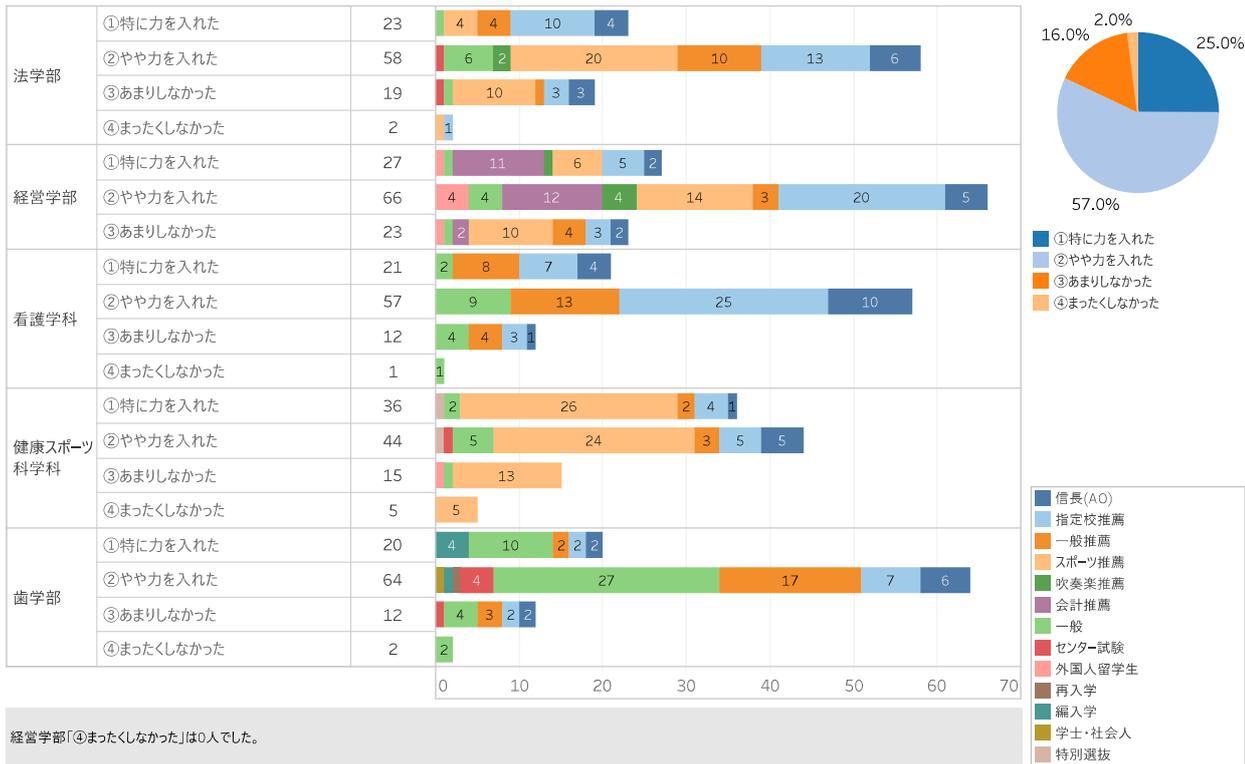
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

よい成績を取ることに



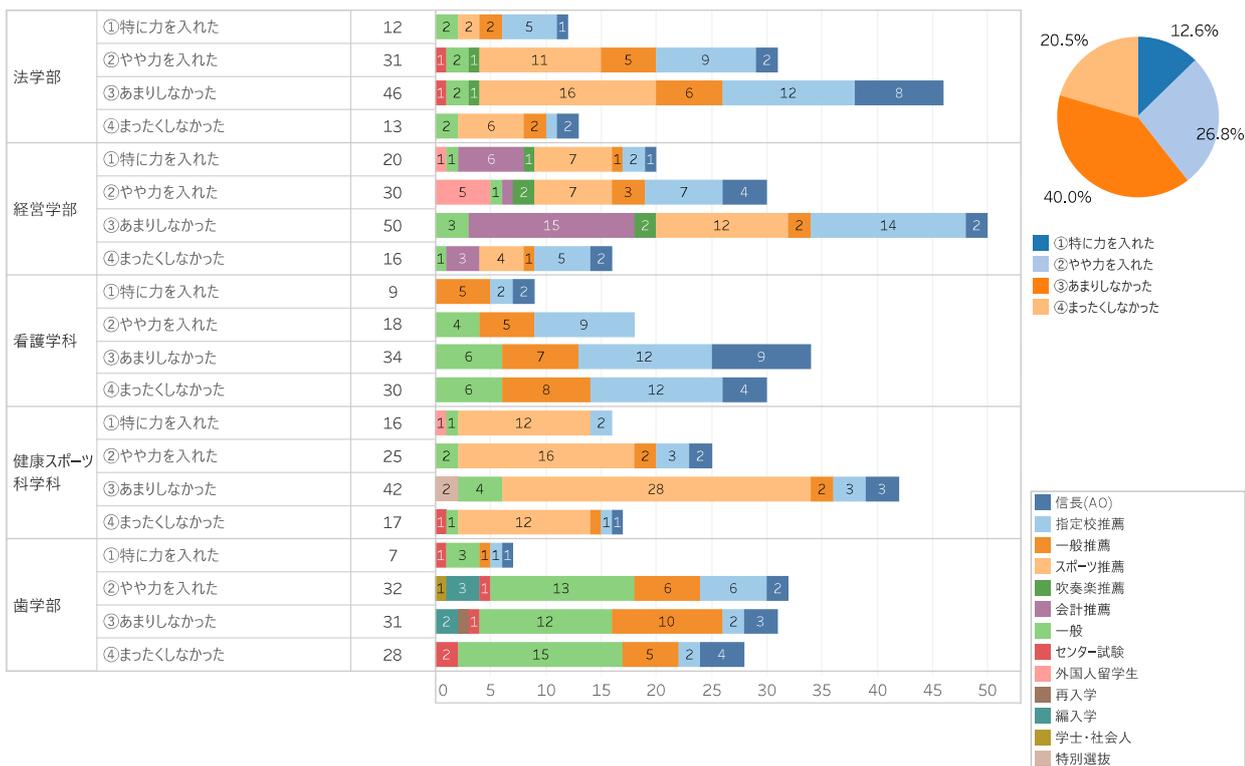
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

幅広く教養を身につけること



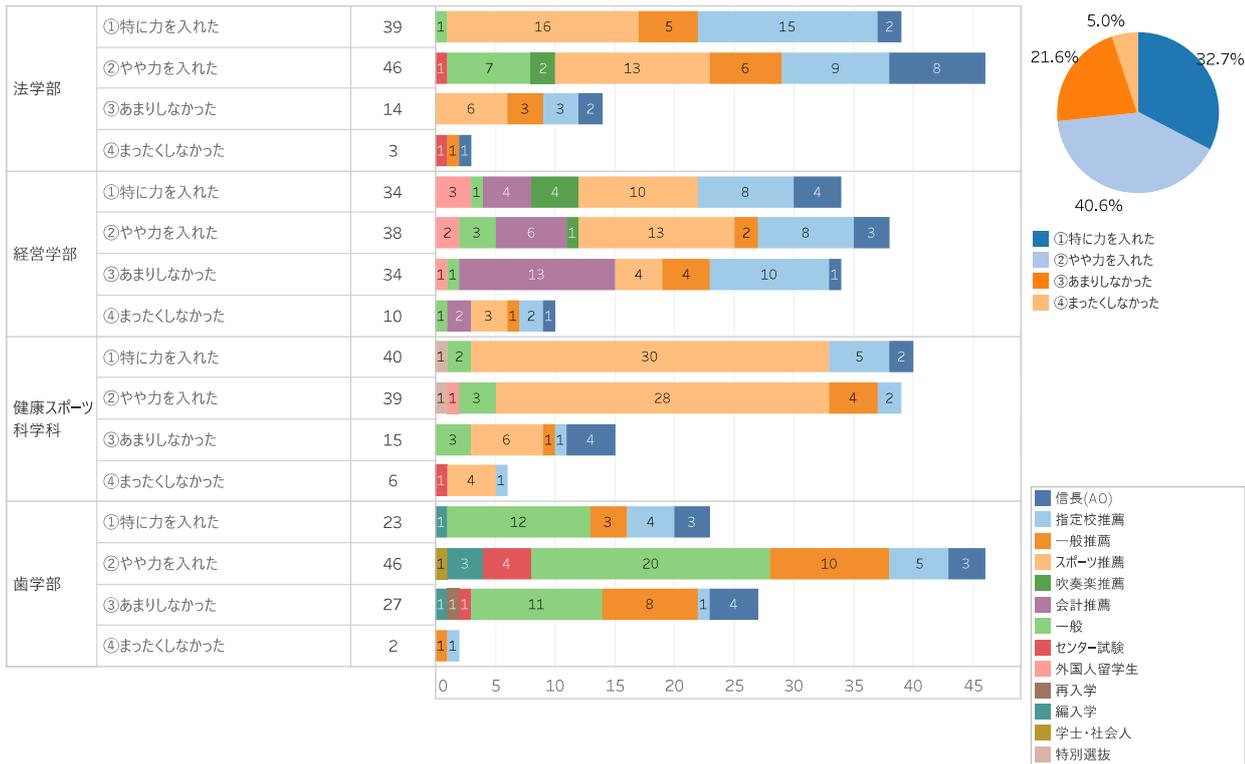
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

語学（英語）能力の向上



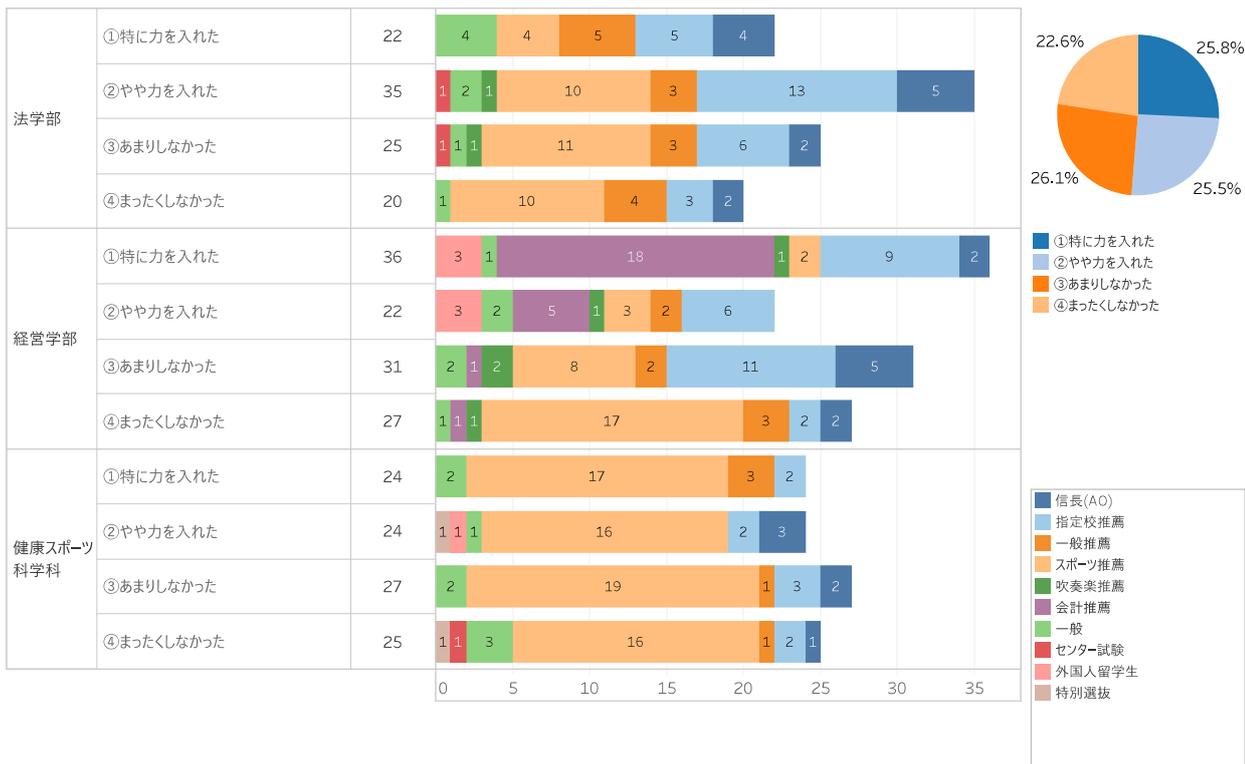
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

人間関係を広げること



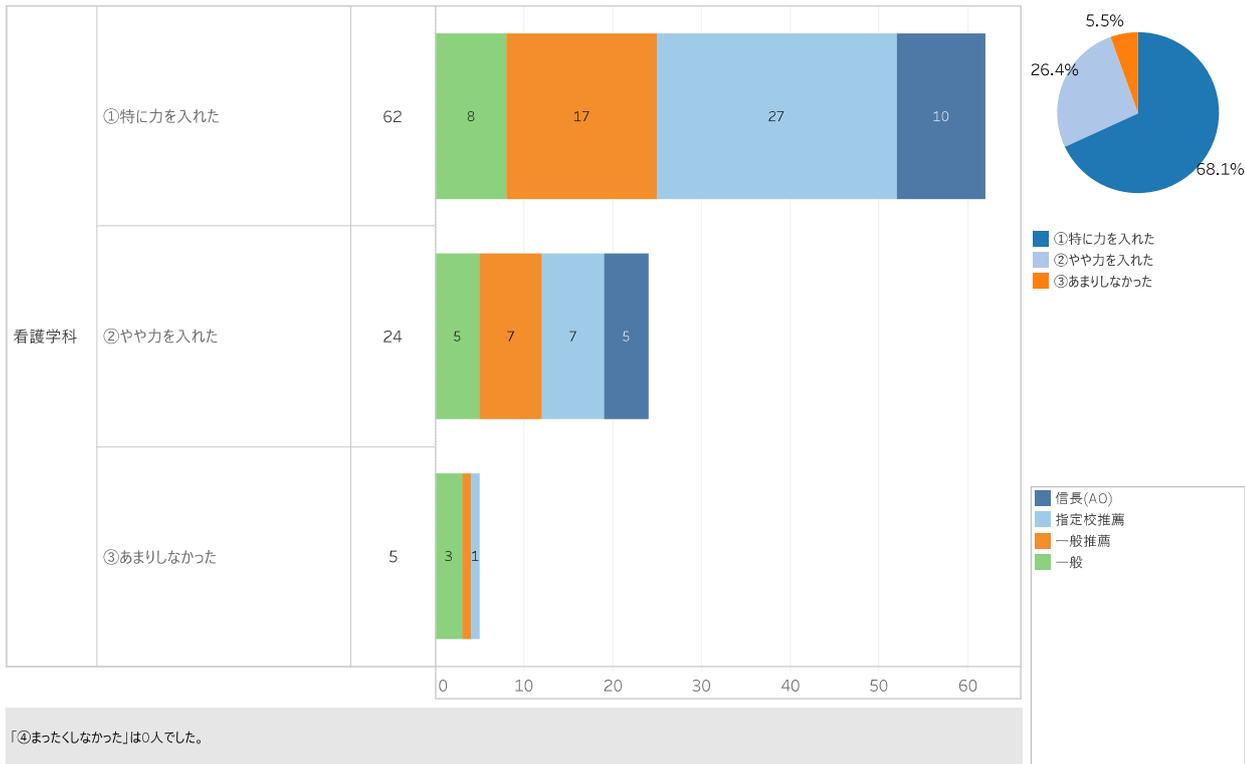
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

資格取得（公務員試験の勉強を含む）



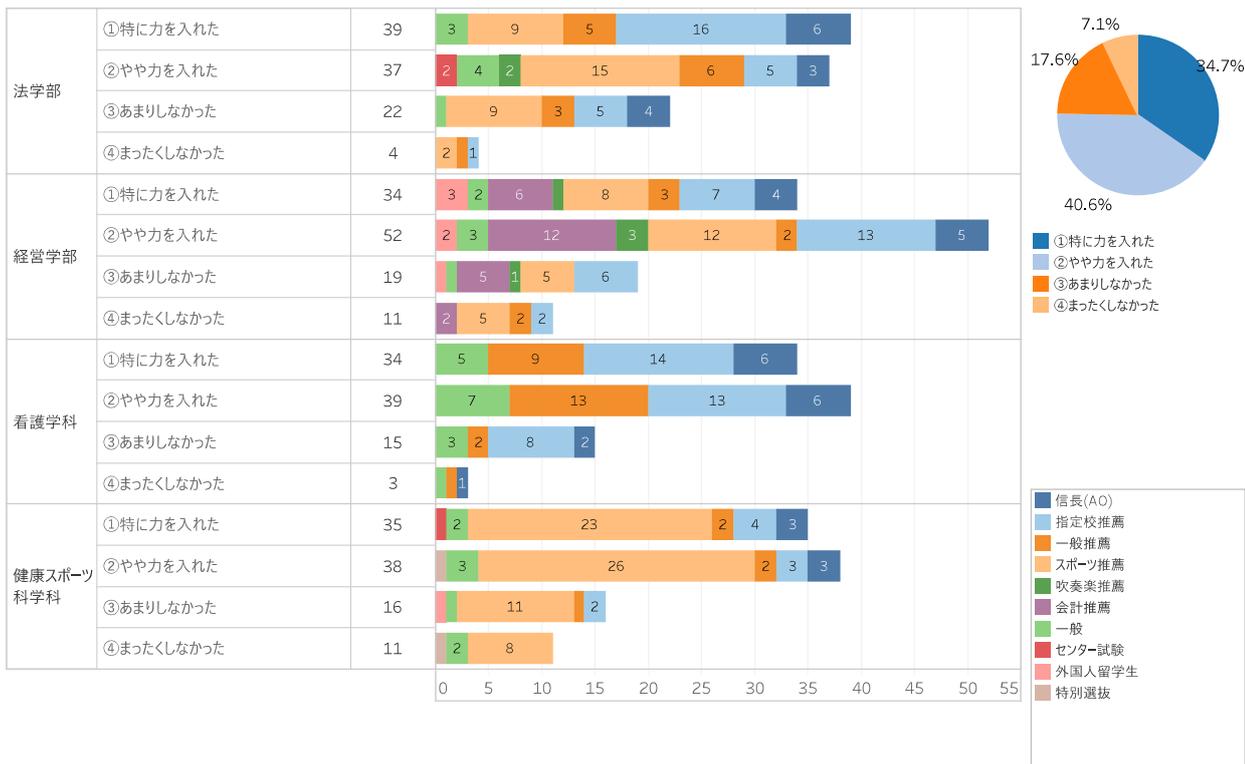
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

国家試験受験に関する勉強（看護師、保健師）



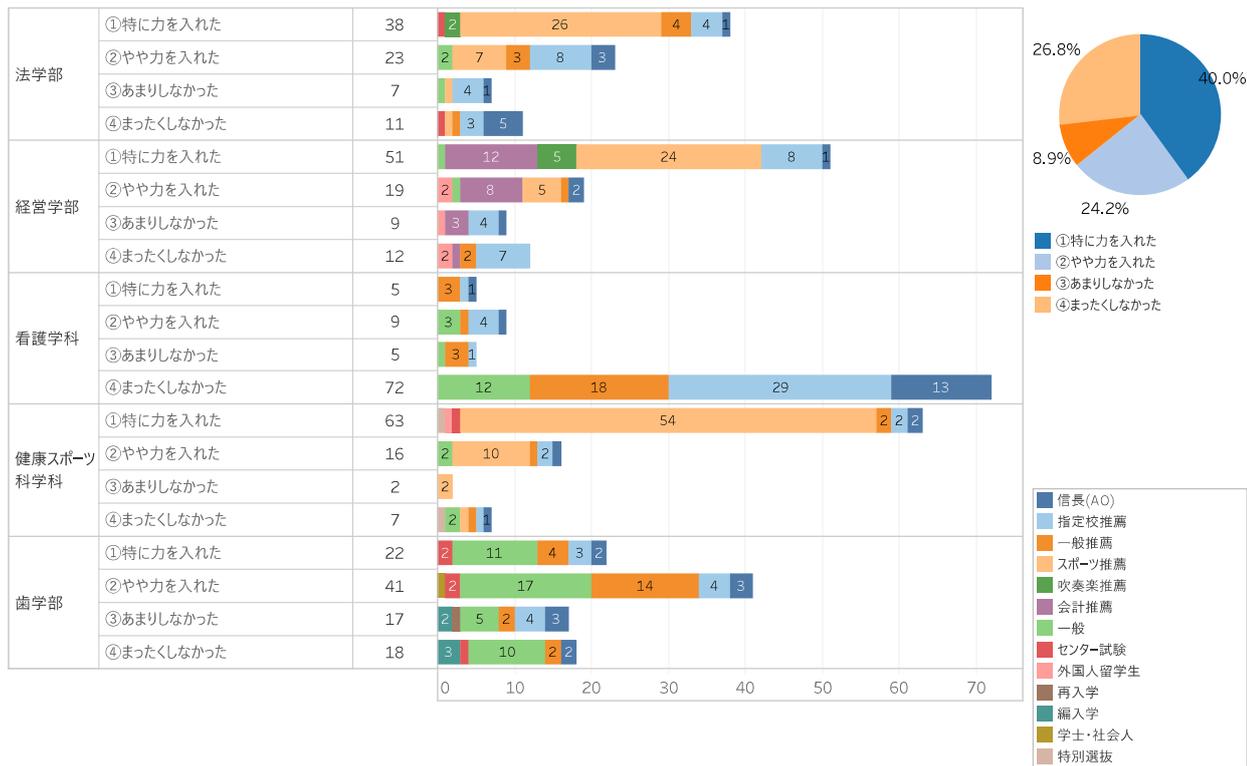
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

就職活動（インターンシップ参加を含む）



大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

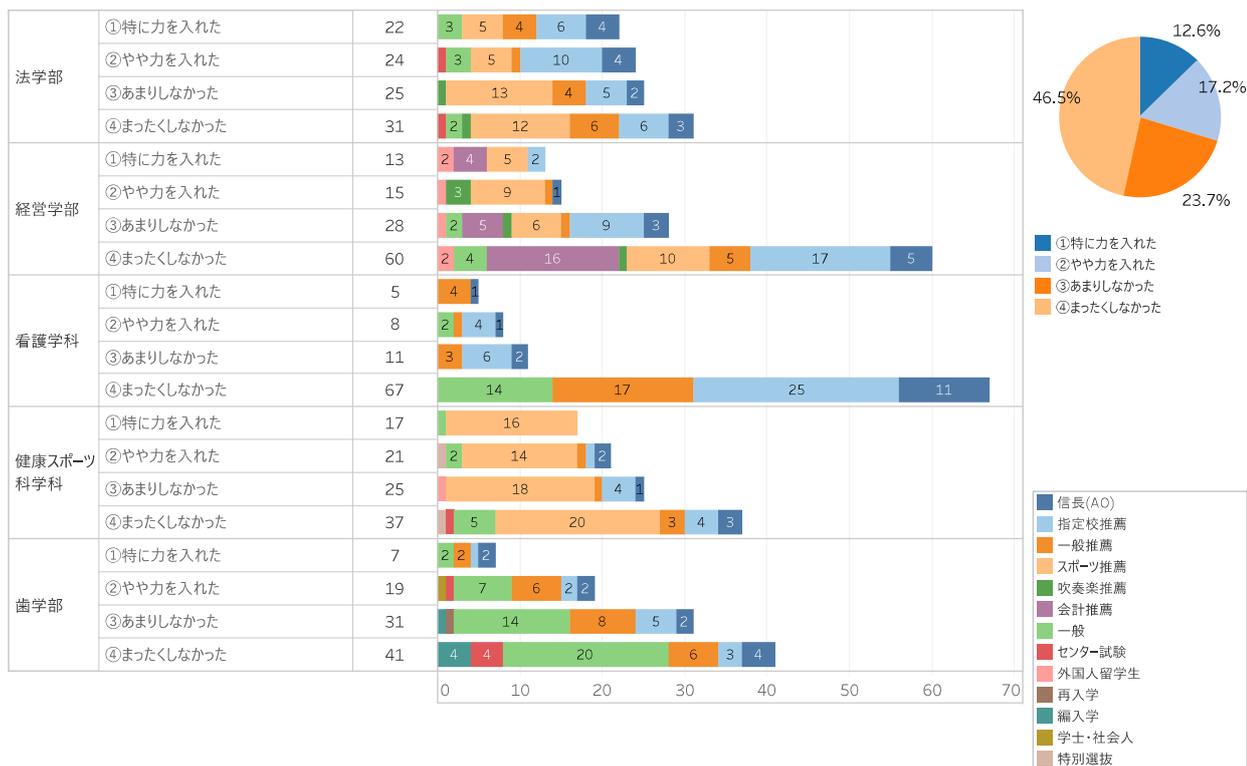
クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）（クラブ活動やサークル活動）



2023年度 卒業時アンケート P.13

大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

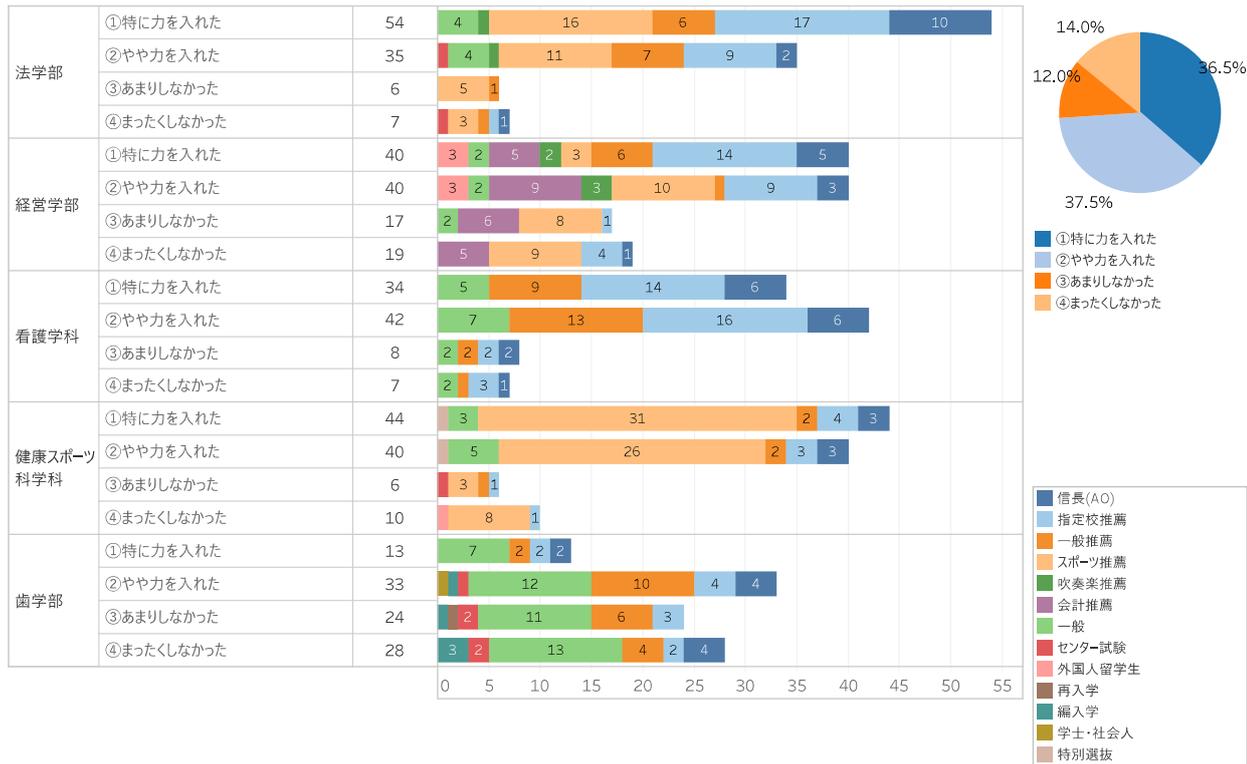
ボランティア活動



2023年度 卒業時アンケート P.14

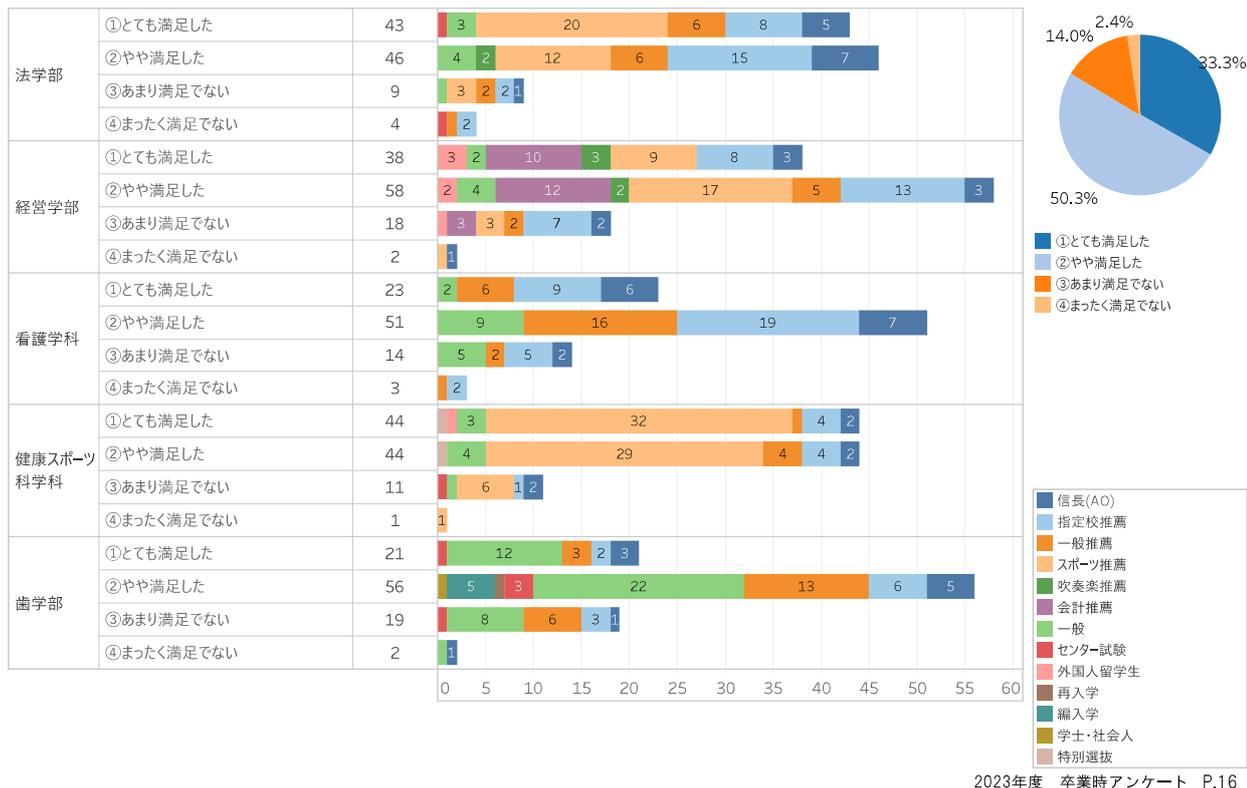
大学生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

アルバイト



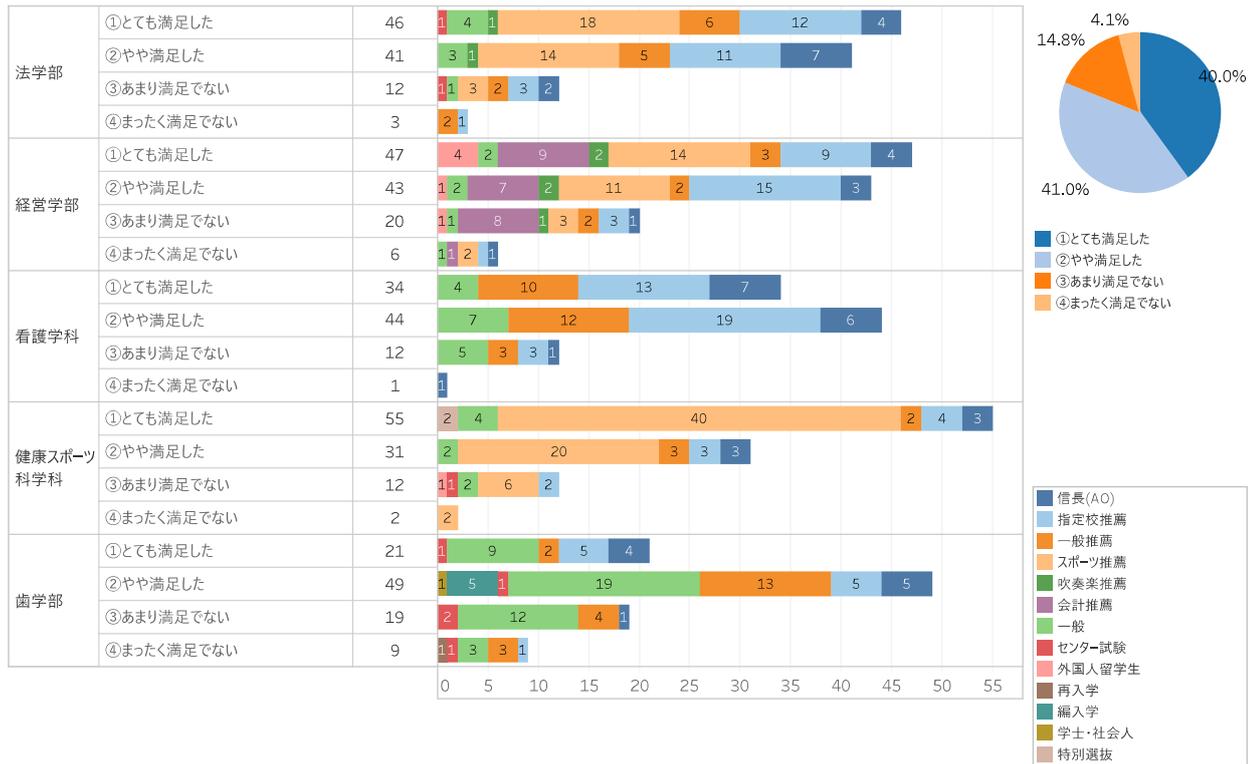
学生生活で満足できたものは何ですか。

授業以外の勉強を大学がサポートする体制



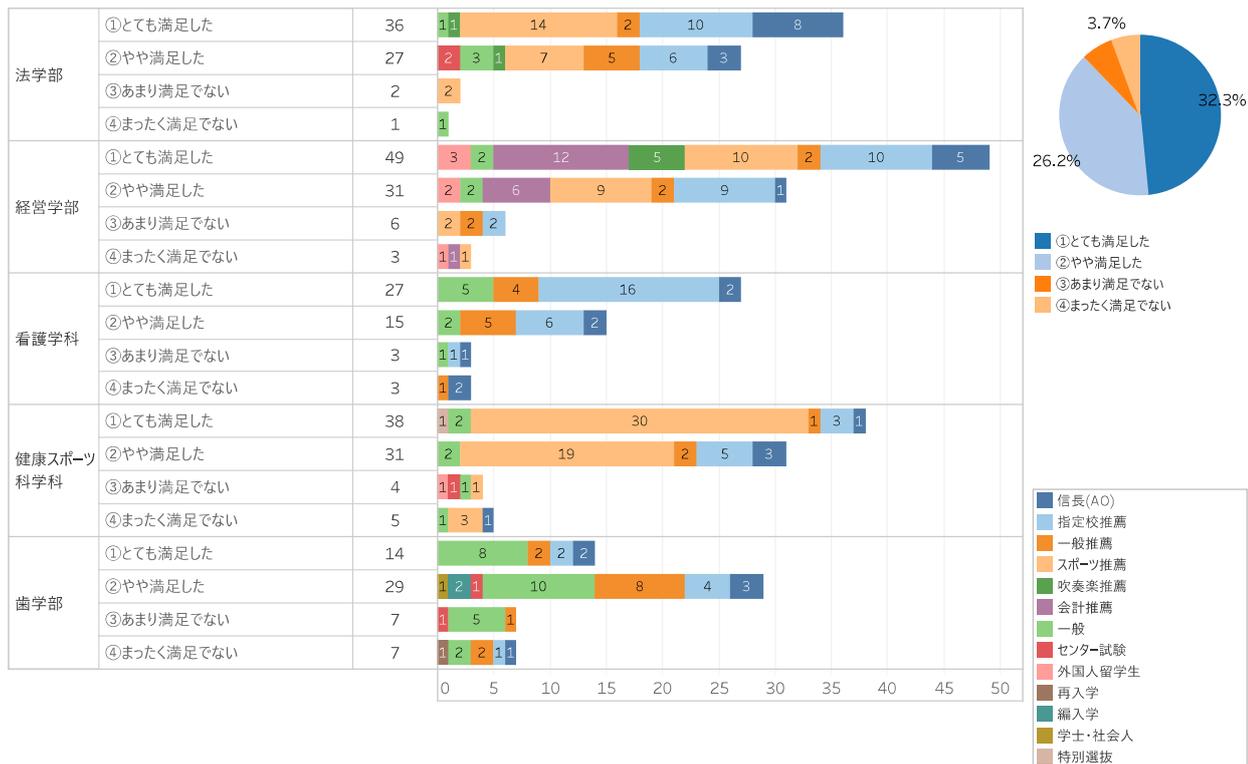
学生生活で満足できたものは何ですか。

就職活動を大学がサポートする体制(就職活動(マッチング)を大学がサポートする体制)



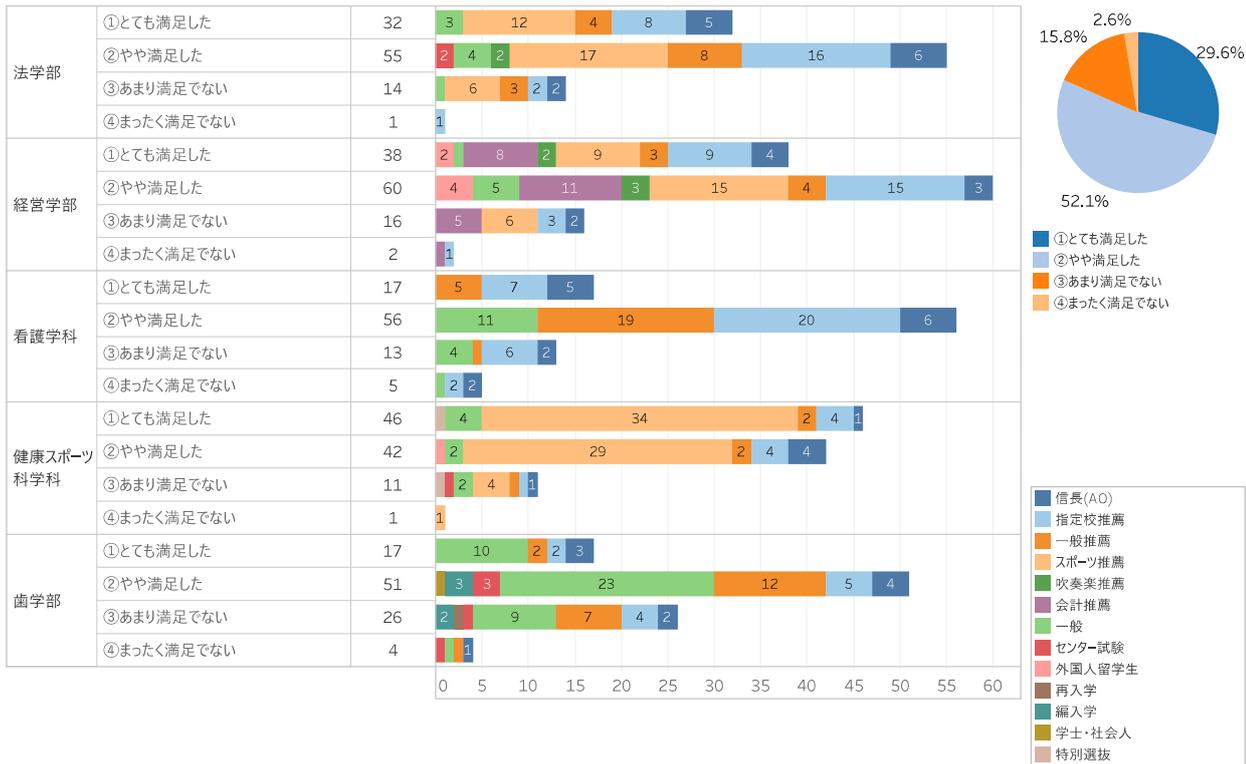
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学独自の奨学金や資格取得支援金(大学独自の奨学金や朝日大学病院の奨学金)(利用した人のみ) 他



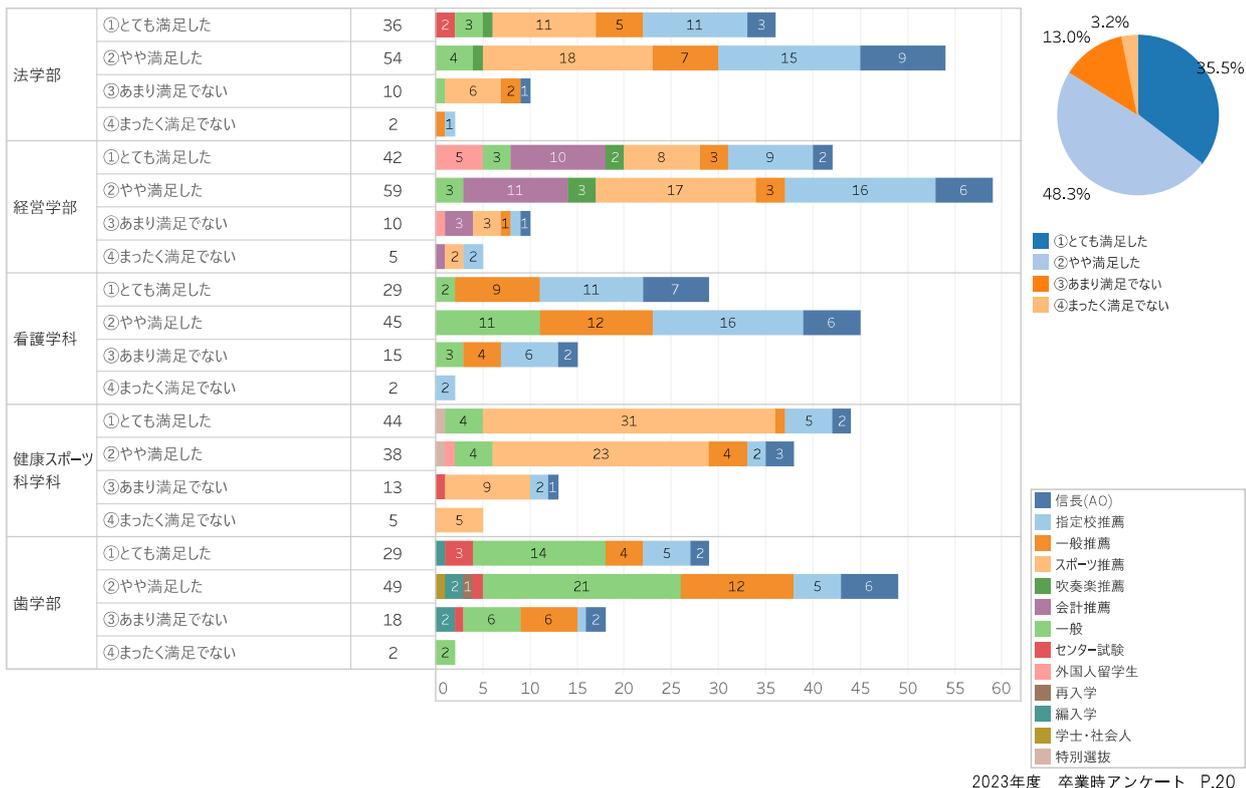
学生生活で満足できたものは何ですか。

キャンパスの設備や雰囲気



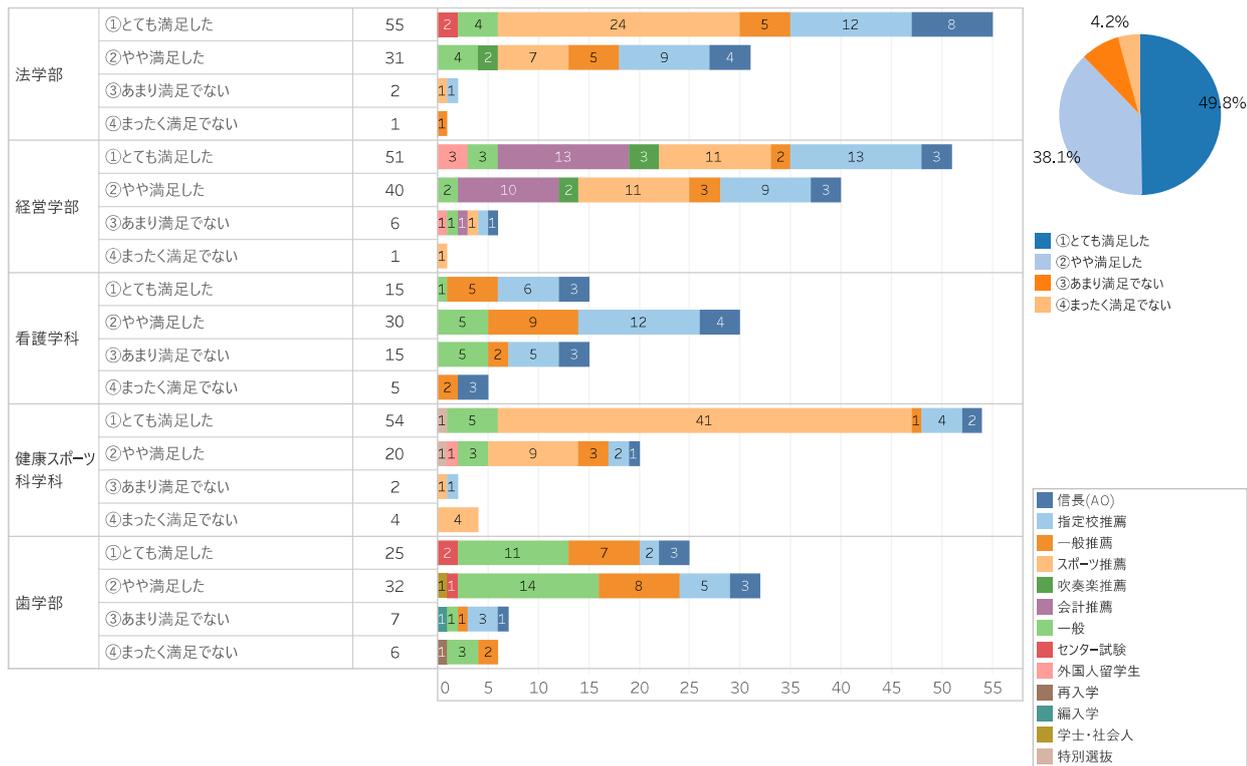
学生生活で満足できたものは何ですか。

自学自習のための設備（図書館を含む）



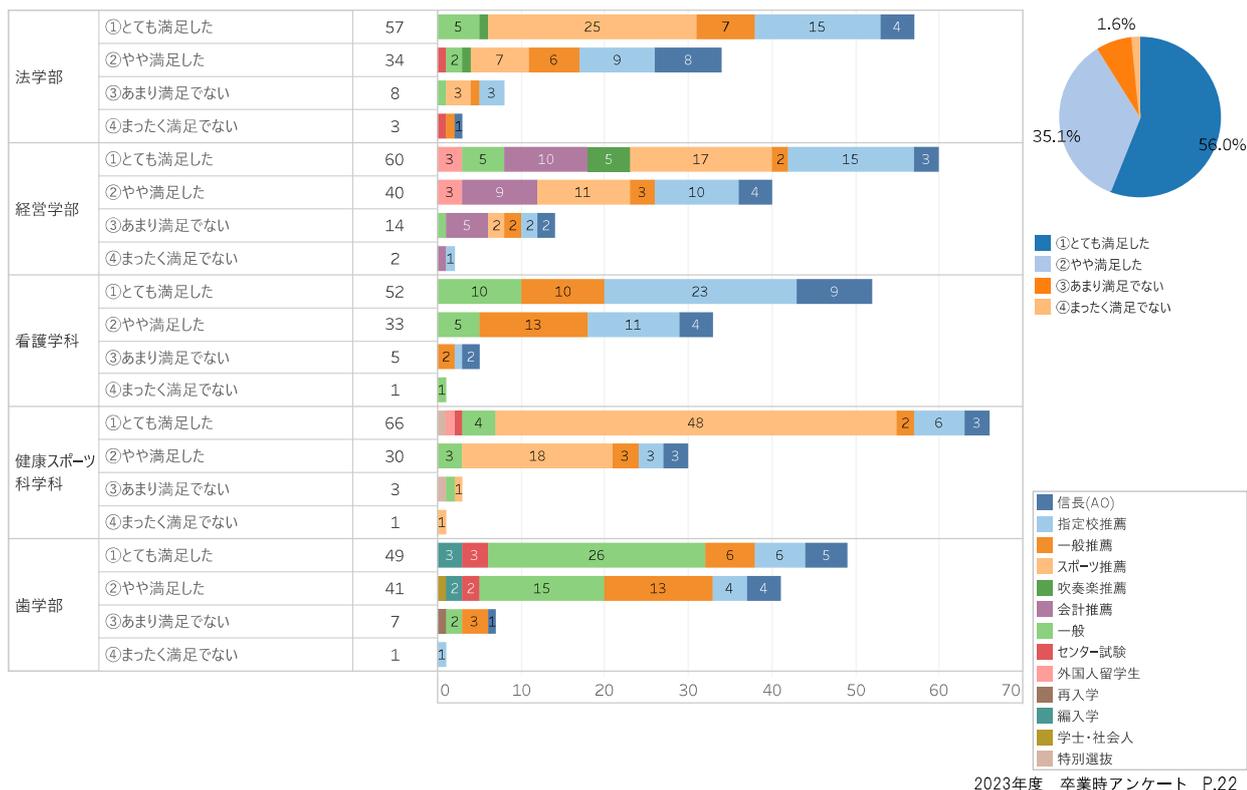
学生生活で満足できたものは何ですか。

穂積駅からのスクールバス(スクールバスの運行)(利用した人のみ)



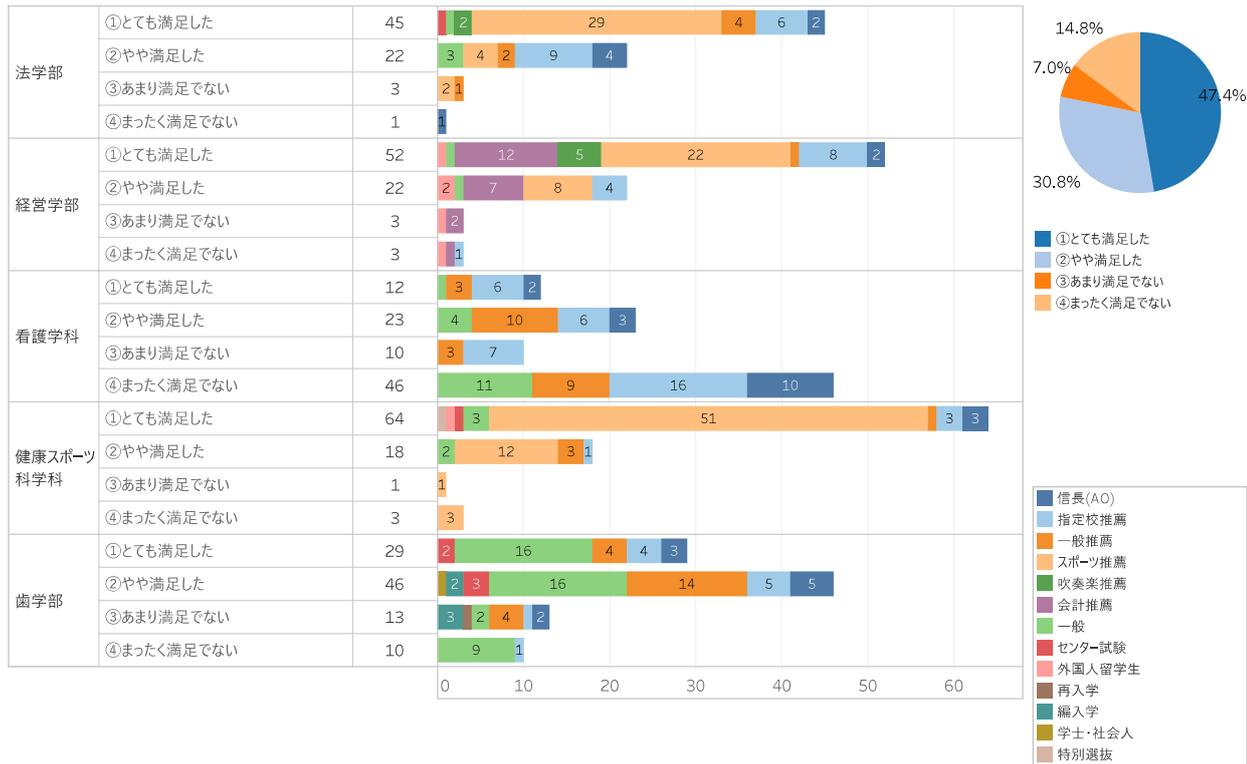
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学でできた友人関係



学生生活で満足できたものは何ですか。

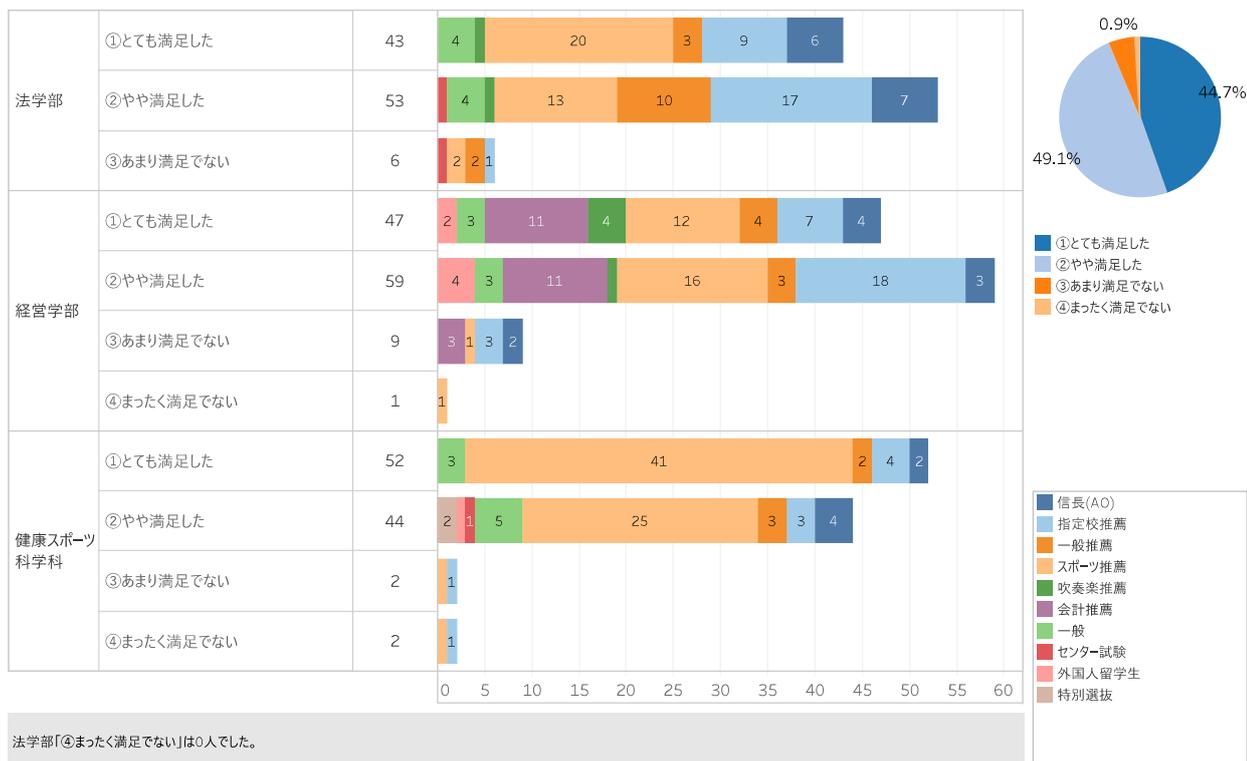
クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）2(クラブ活動やサークル活動2)



2023年度 卒業時アンケート P.23

学生生活で満足できたものは何ですか。

履修できる科目の種類や配当年次

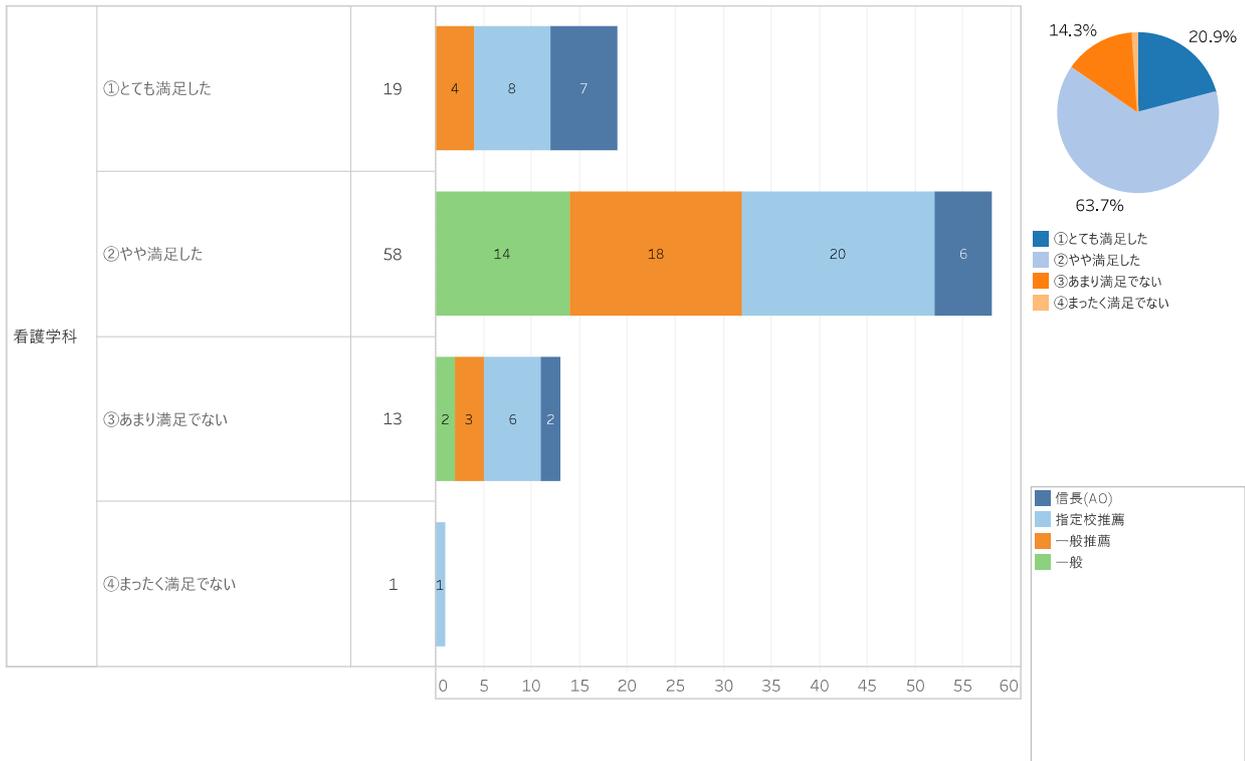


法学部「④まったく満足でない」は0人でした。

2023年度 卒業時アンケート P.24

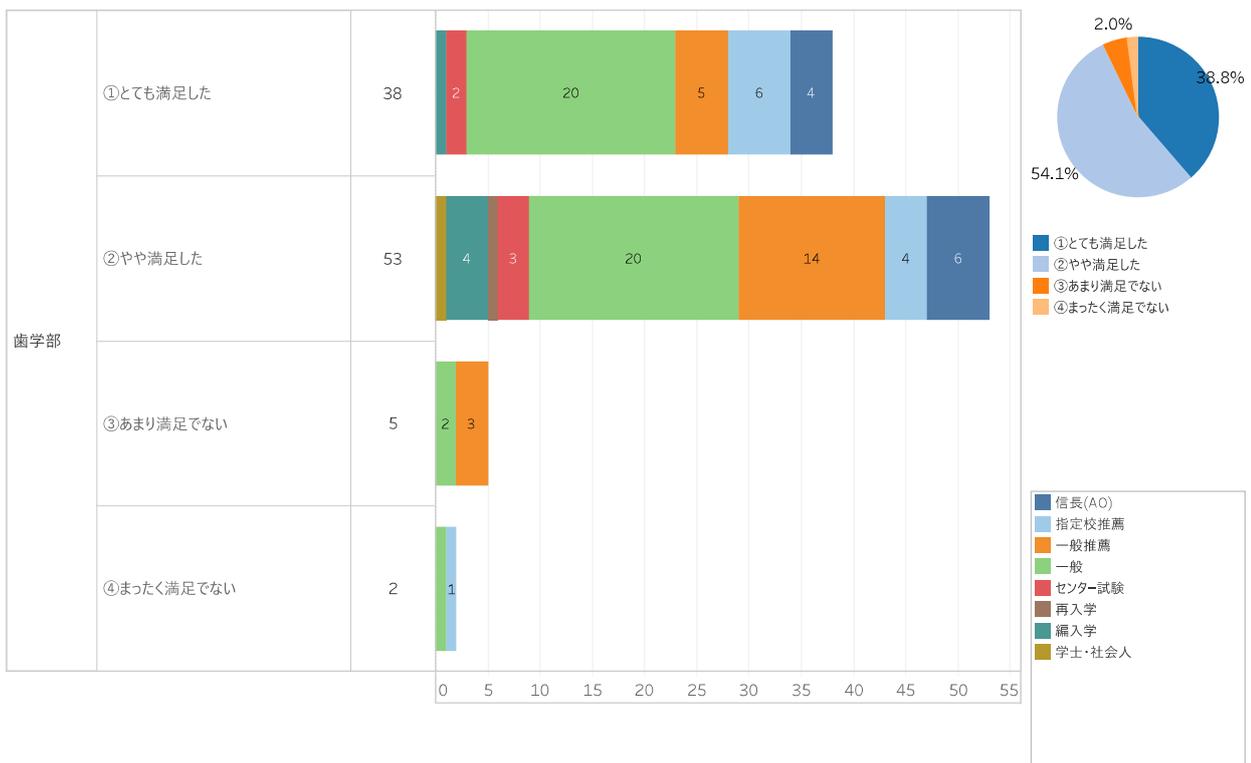
学生生活で満足できたものは何ですか。

実習の環境（施設等）



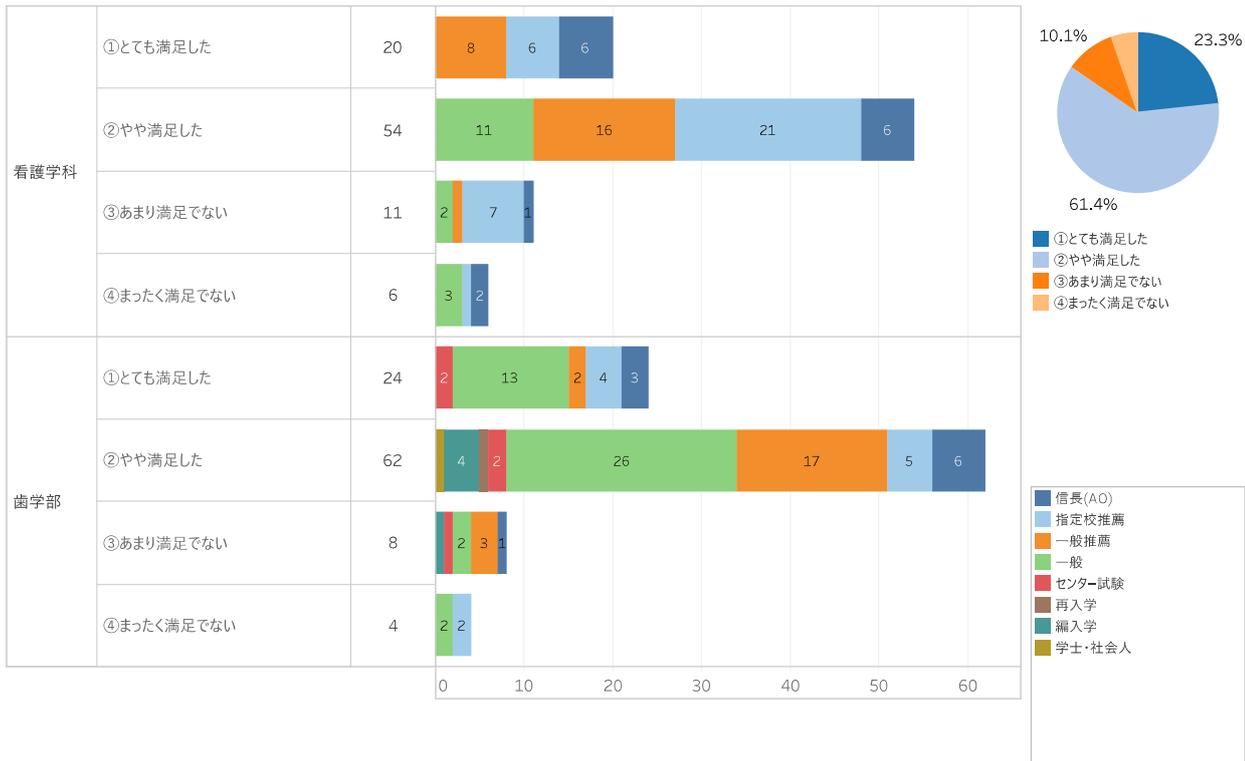
学生生活で満足できたものは何ですか。

大学HP(Moodle)での学習支援システム



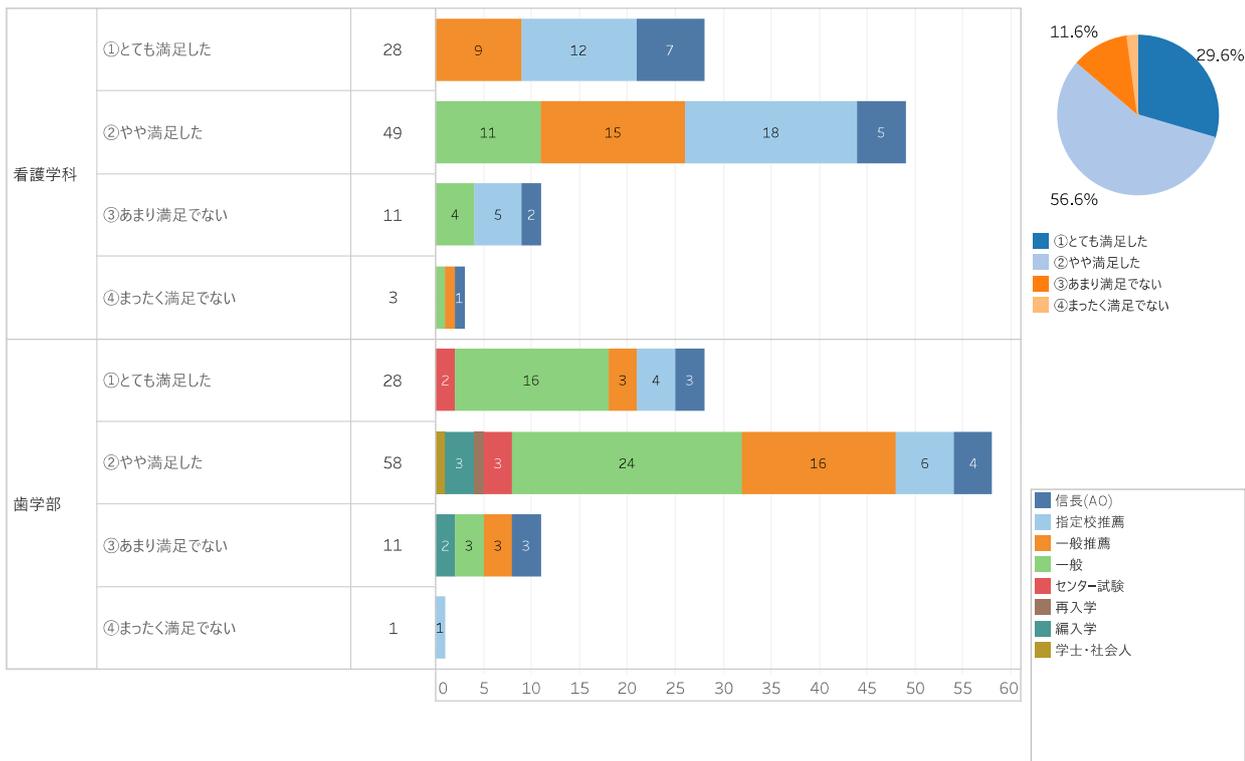
学生生活で満足できたものは何ですか。

講義室の設備



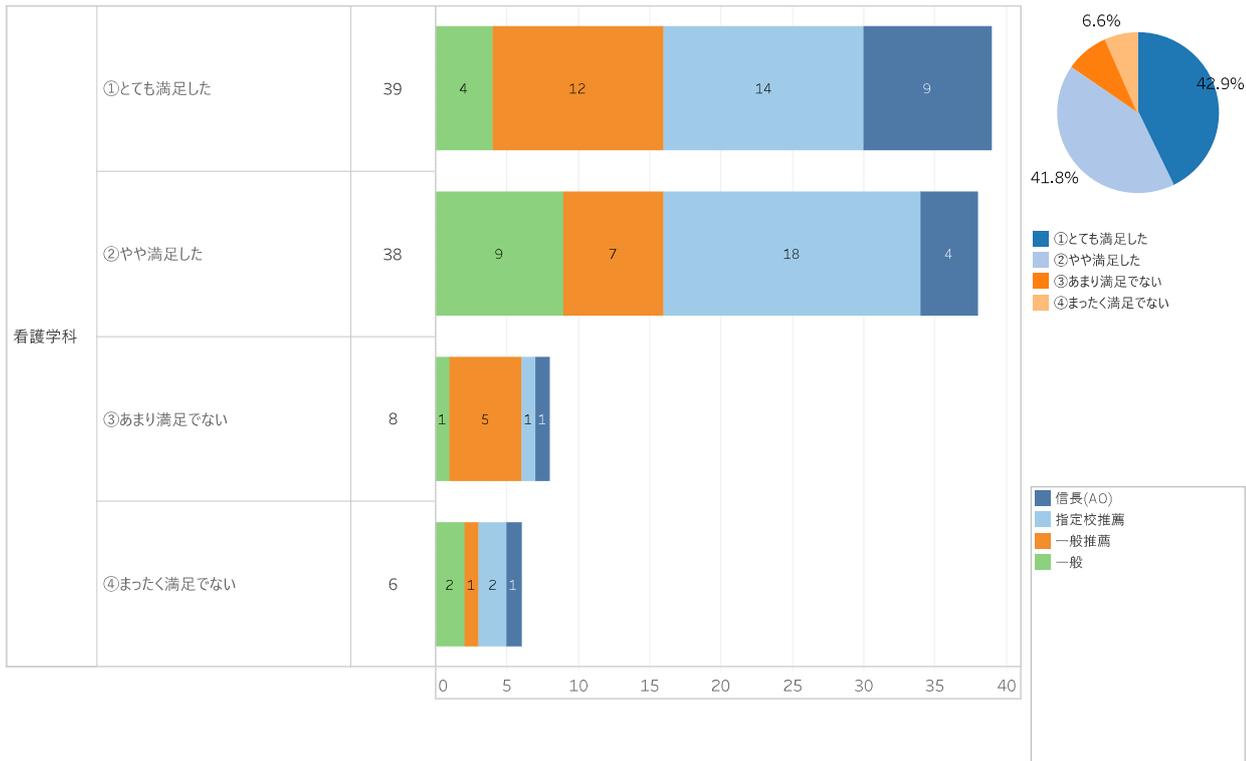
学生生活で満足できたものは何ですか。

実習室の設備



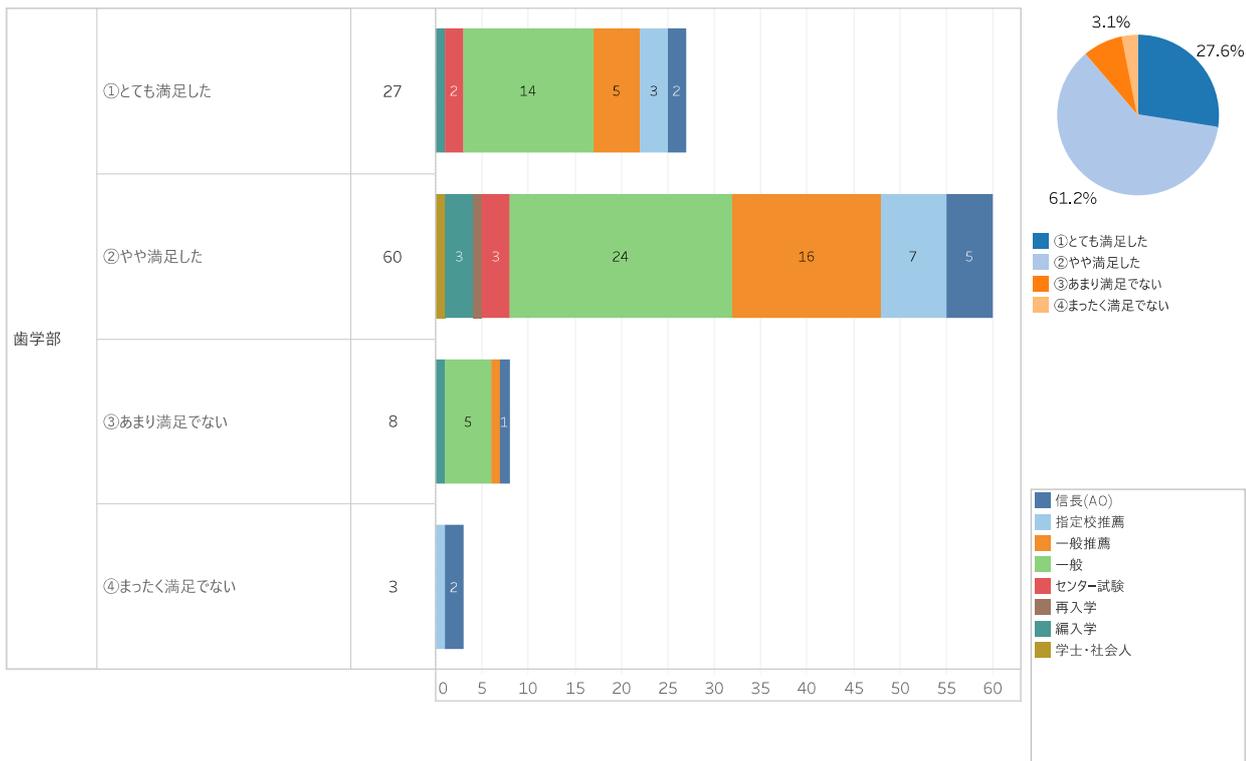
学生生活で満足できたものは何ですか。

アドバイザー制度



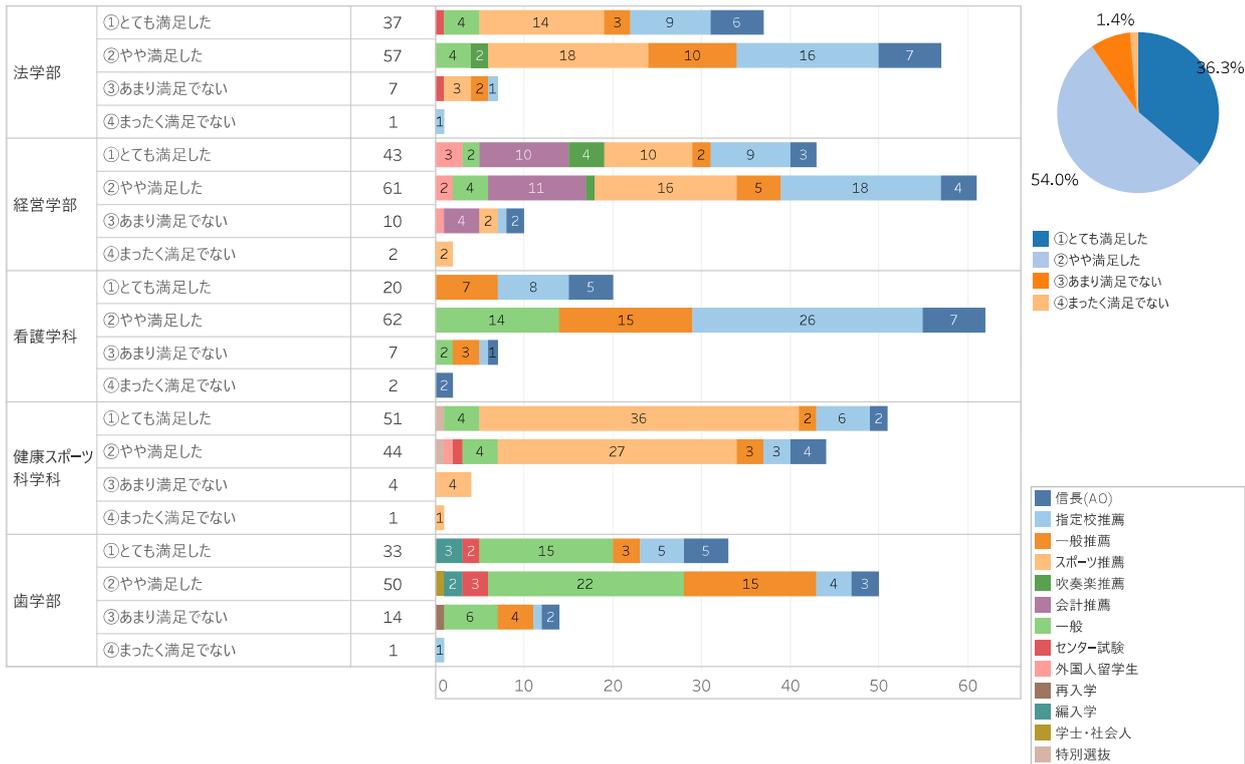
学生生活で満足できたものは何ですか。

臨床実習（内容・施設・設備等）



教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

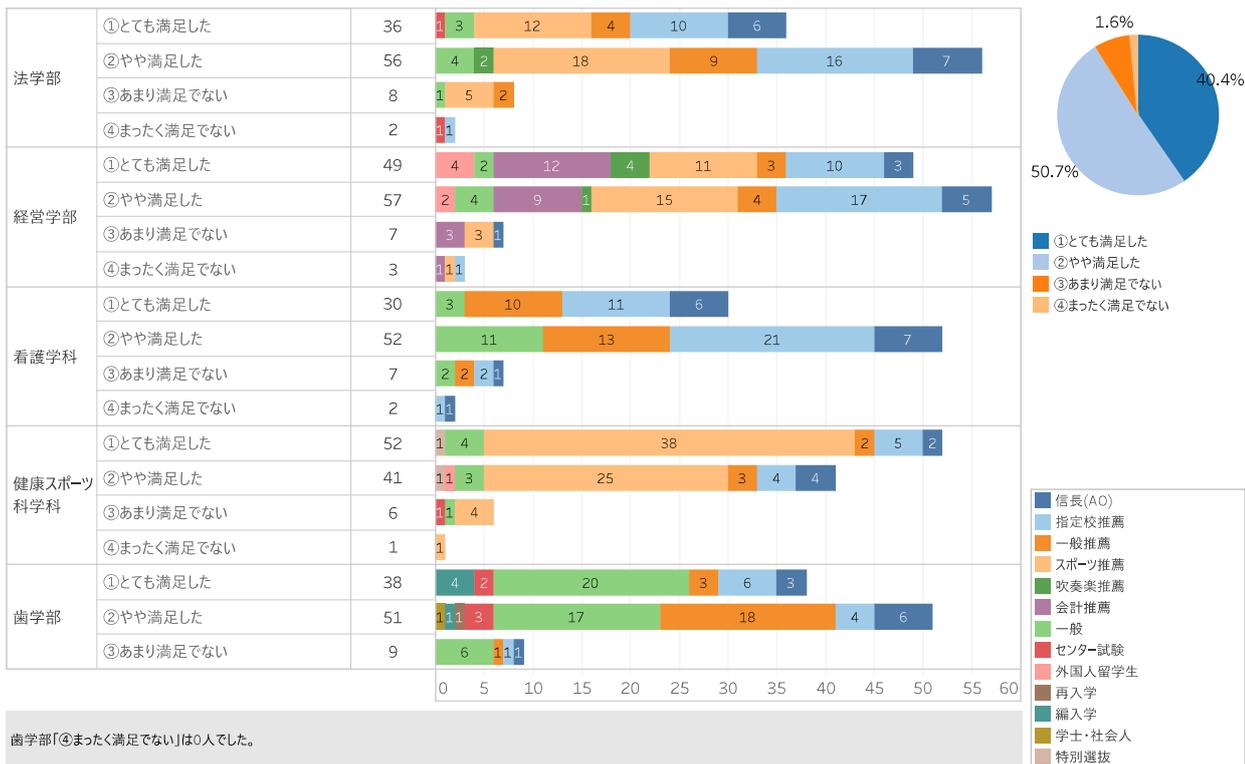
解りやすい授業を心掛けていた(わかりやすい授業(講義資料、手法含め)を心掛けていましたか。)



2023年度 卒業時アンケート P.31

教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた(勉強に関する質問に丁寧に答えてくれましたか。)

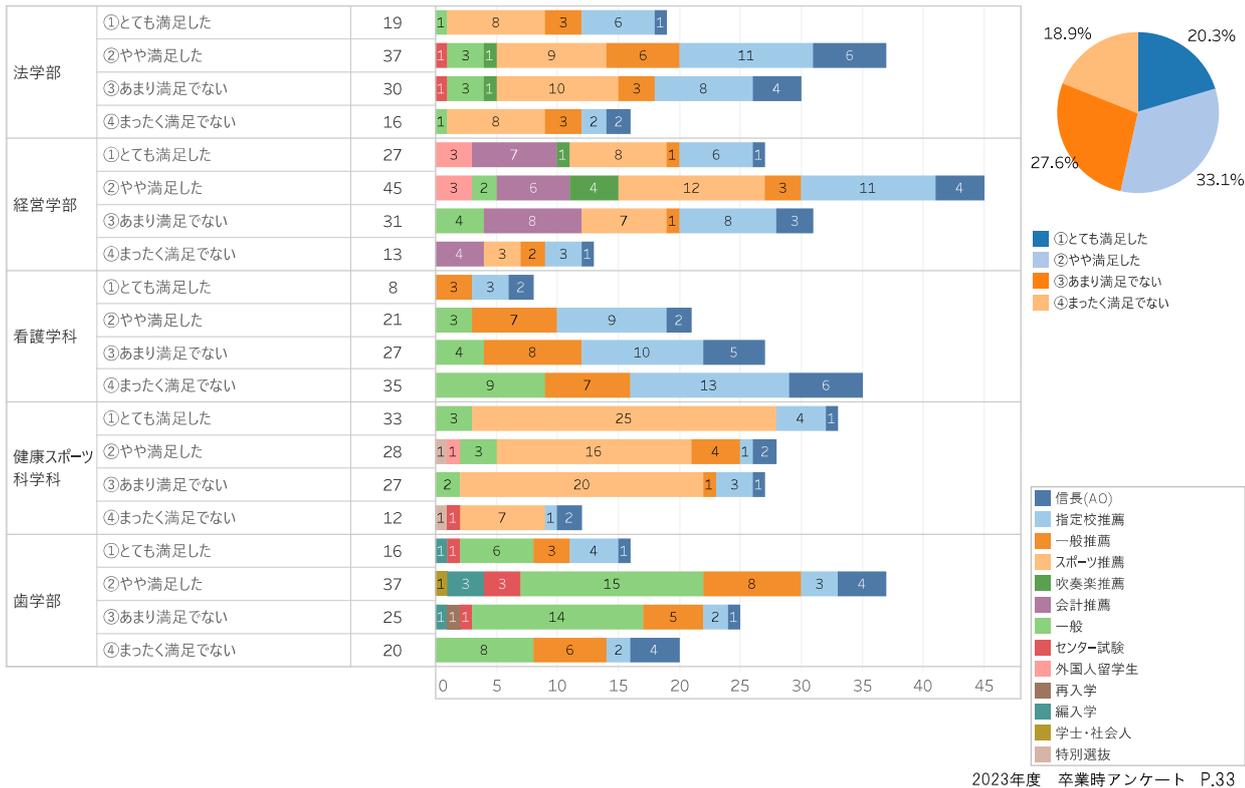


歯学部「④まったく満足でない」は0人でした。

2023年度 卒業時アンケート P.32

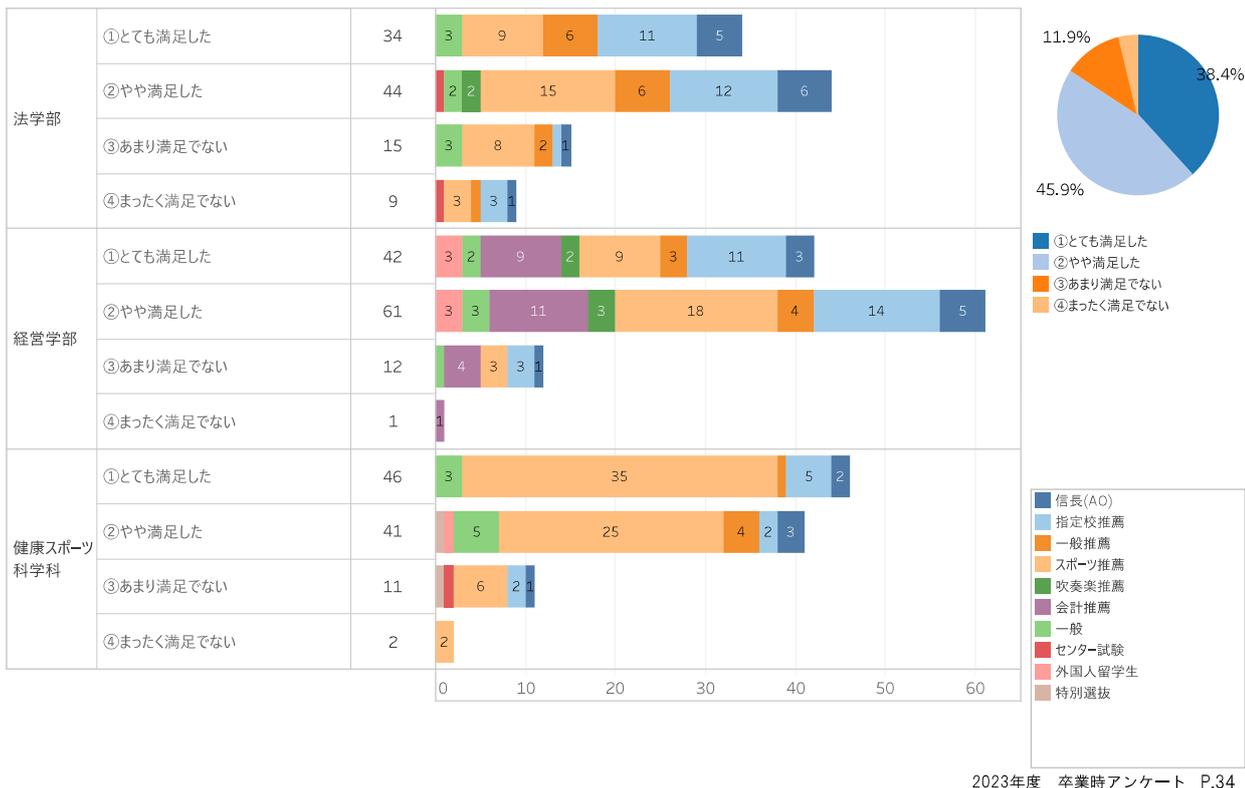
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた(外国語を使って交流する力を伸ばしてくれましたか。)



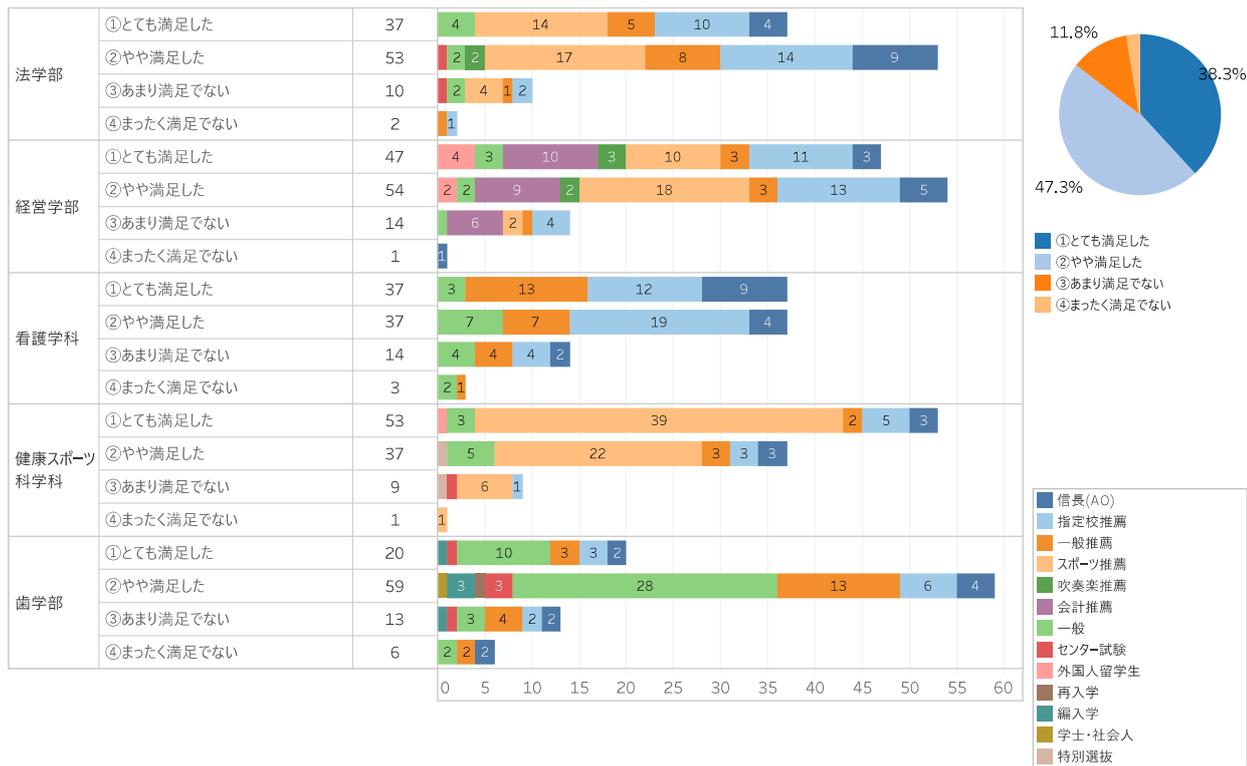
教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

グループで課題に取り組む機会を設けてくれた



教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

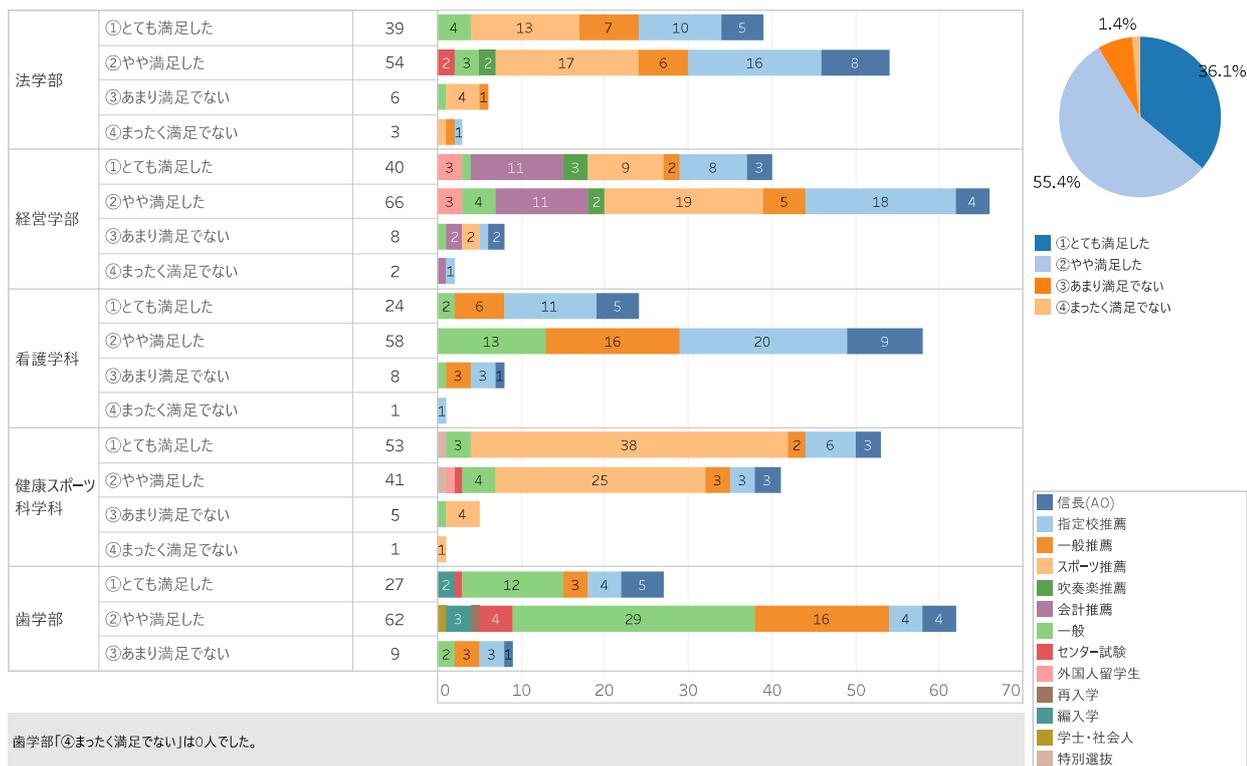
学生生活に関する相談に乗ってくれた(学生生活に関する相談に乗ってくれましたか。)



2023年度 卒業時アンケート P.35

教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

専門科目の学習への興味を持たせてくれた(専門科目への興味を持たせてくれましたか。) 他

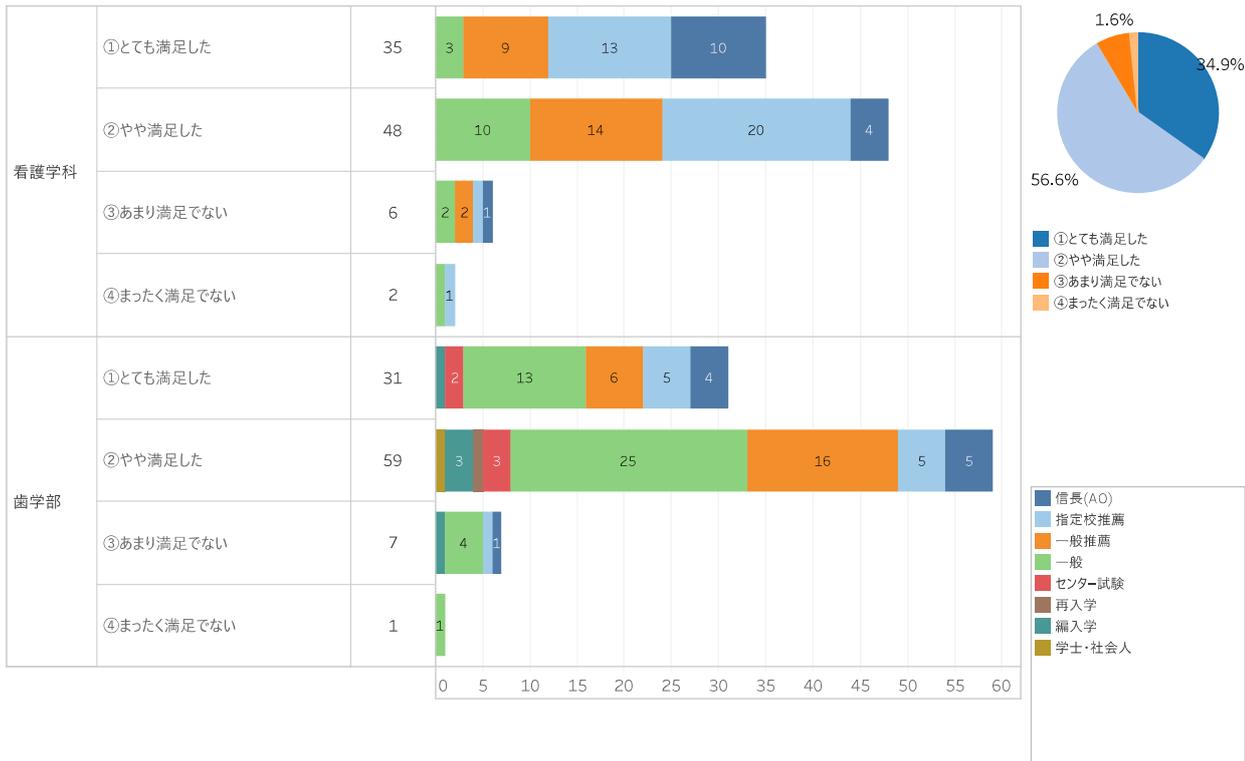


歯学部「④まったく満足でない」は0人でした。

2023年度 卒業時アンケート P.36

教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

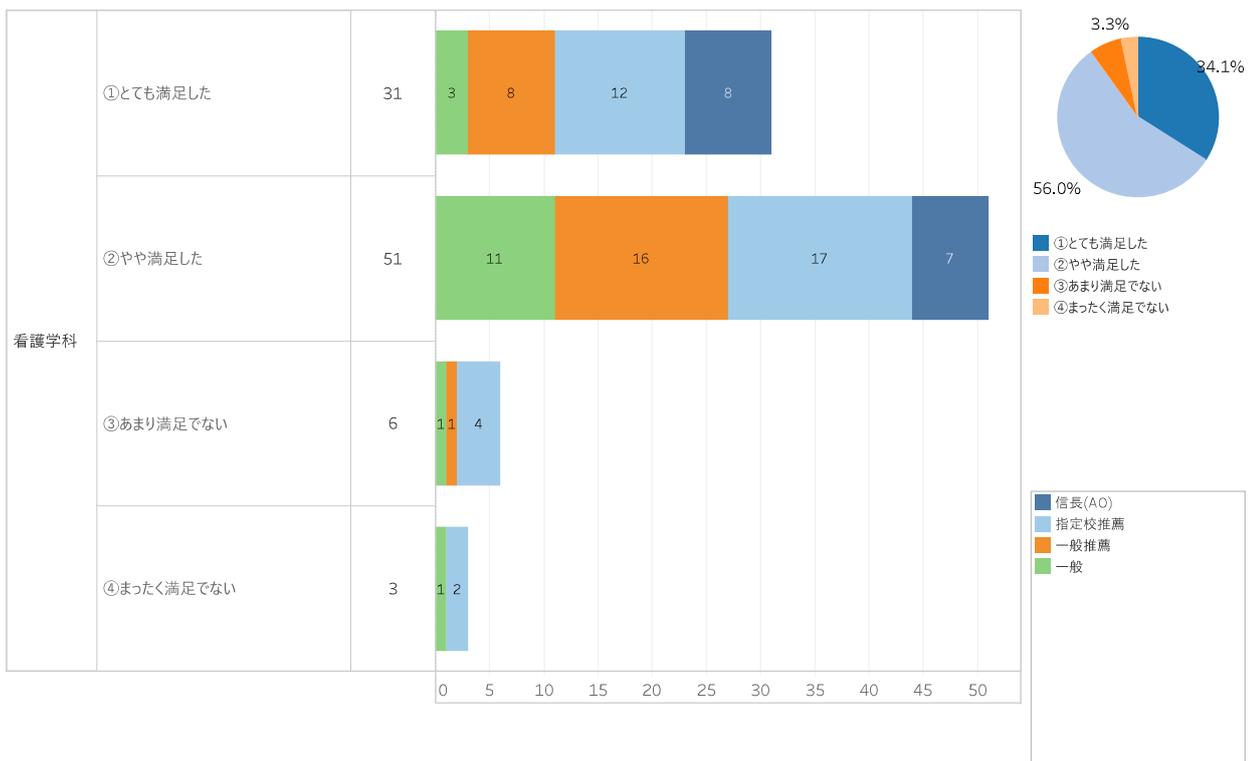
臨地実習の指導を丁寧にしてくれた(臨床実習の場で丁寧に指導をしてくださいましたか。)



2023年度 卒業時アンケート P.37

教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

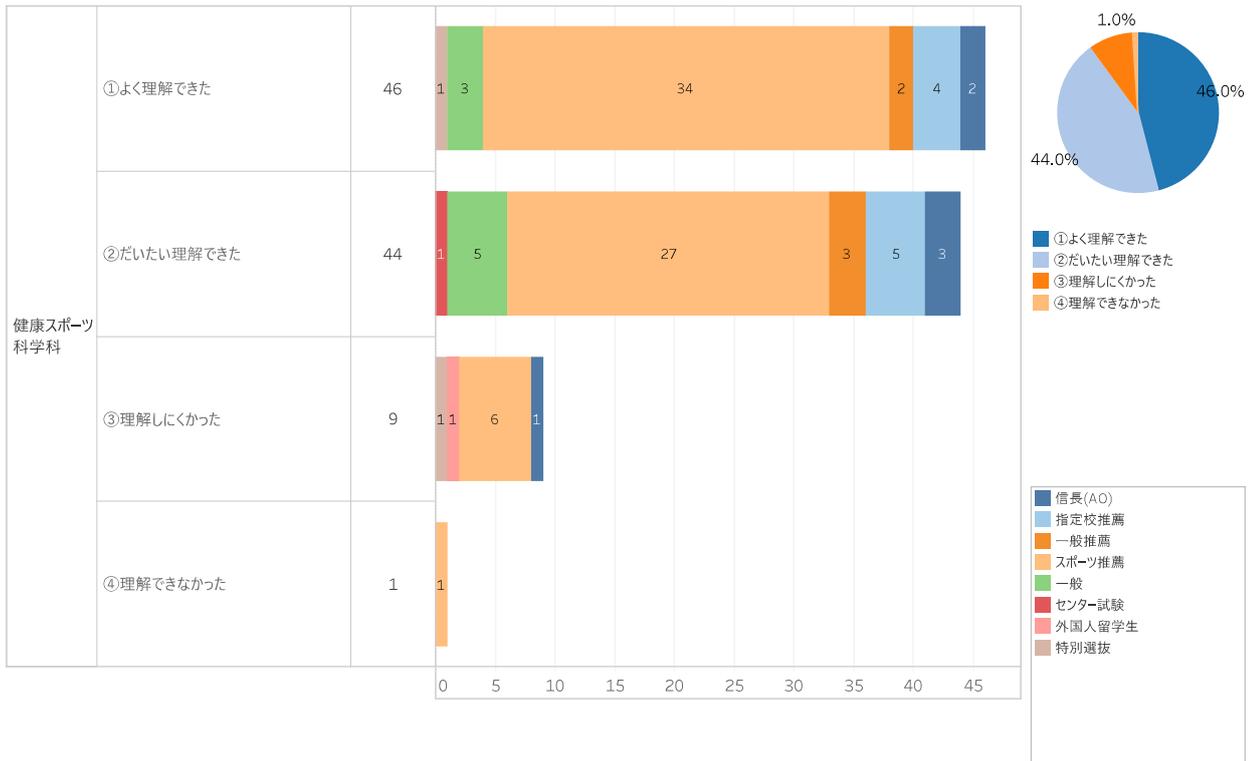
看護職としての姿勢や将来の進路を導いてくれた



2023年度 卒業時アンケート P.38

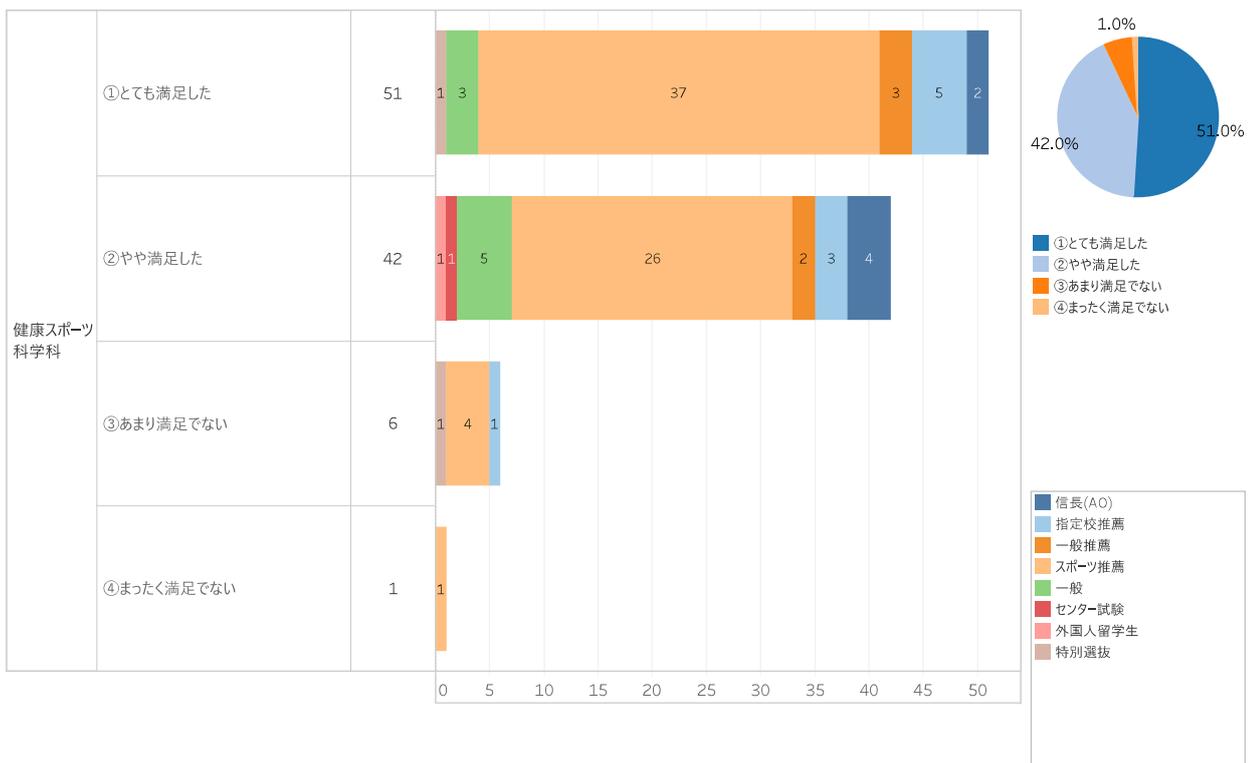
遠隔授業についてお尋ねします。

学習の理解度を教えてください



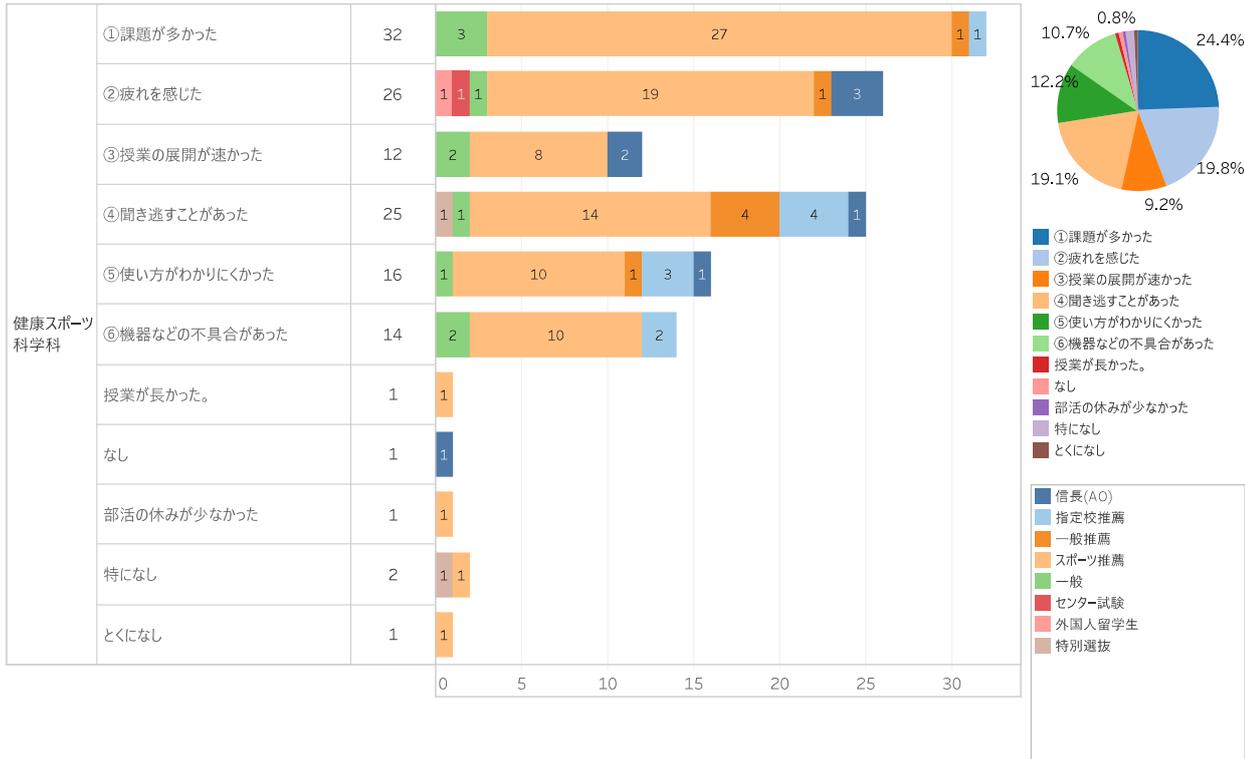
遠隔授業についてお尋ねします。

満足度を教えてください



遠隔授業についてお尋ねします。

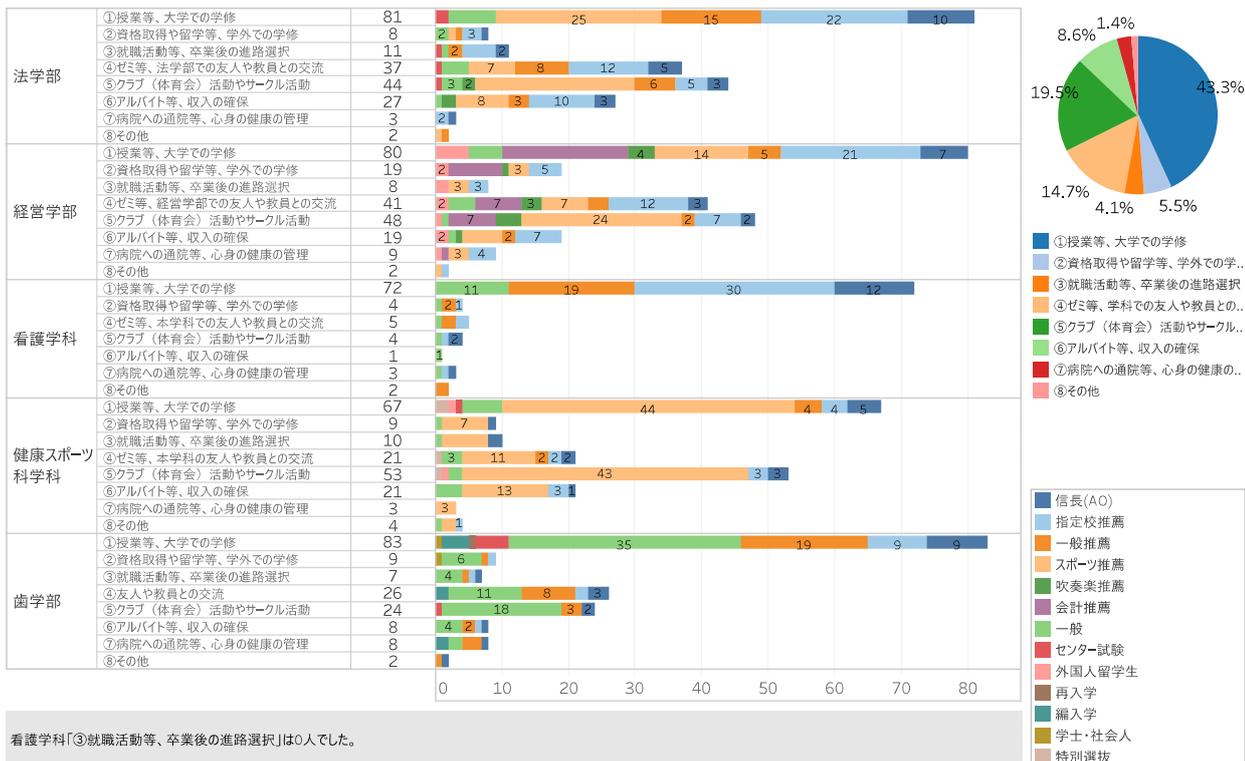
困ったことを教えてください（複数回答可）



2023年度 卒業時アンケート P.41

新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞きします。

感染拡大によって、あなたの生活で特に影響されたのはどれですか。（複数回答可）



看護学科「③就職活動等、卒業後の進路選択」は0人でした。

2023年度 卒業時アンケート P.42

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは提供してほしい支援について、自由記述で答えてください。

< 法学科 >

①授業等、大学での学修		授業がなかった	1
オンライン講義になって中々慣れずに苦戦した部分がありました。	1	授業の公欠化	1
オンデマンド式授業を、してくれて良かった	1	授業の出席確認に1週間の猶予があった点が慣れてない学生生活の中で非常に助かりました。	1
未知の事象の中で、精一杯対応してくれたと思う。	1	授業をオンラインで受けることが出来た	1
1支援金により、最低限度の通信環境を整えた。4.5共通だが、もっと紹介してほしいかった。コロナのせいで実際の活動が見られなかったため、動画でも良かったので良かった。	1	対面での授業出なく遠隔での授業も悪くなかったです	1
オンライン上（動画含む）でスムーズに取り組めるような工夫をたくさんしてくださった。	1	②資格取得や留学等、学外での学修	
オンライン講義の充実	1	コロナ禍でもハワイ大学に行かせていただいたことを心から感謝しております。ありがとうございました。	1
コロナ禍でほとんどの授業がオンラインとなりましたが、ムードル等も活用し、分かりやすい講義を提供してくださいました。	1	ベトナム短期海外研修	1
コロナ禍で授業に参加できなくても遠隔で講義が受けられるように整備していただきました。	1	資格費用の支援	1
遠隔授業は身が入らなかった	1	③就職活動等、卒業後の進路選択	
広い講義室で授業を受ける配慮をしてもらえた	1	就職活動への協力と援助	1
試験をうけたこと	1	④ゼミ等、法学部での友人や教員との交流	
授業において、遠隔を用いて非常に解りやすい授業をしていただきました。	1	ゼミなどでゼミ生同士の交流が少なかった。	1
入学して直ぐオンライン授業になり、何のために大学に入学したかわからない時もありましたが、オンライン授業でも板書などを使いながらわかりやすく指導していただけて助かりました。	1	もう少しゼミや、サークル活動の規制を緩くして欲しかった。	1
オンライン授業が良かった	1	友達ができなかったため、グループ学習などあったら交流が深まったと思いました	1
オンライン授業にしたり、マスクありでの部活動の継続	1	⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動	
早いタイミングでオンライン講義が受けられたことに満足しています。	1	トレーニングルームの使用の可否使えない期間が長かった	1
ズームなどの遠隔授業	1	もっと部活をしたかった	1
いち早くオンライン講義に切り替えてくれた	1	活動がなくなったことに対して、説明責任が果たされていた。	1
パソコンがなかったときに授業のデータをいただけてとても助かりました。	1	当時の指導者の方々が、しっかりとした感染症対策をさせていただいたことにより、合宿や大会等大きな影響はありましたが、本当に楽しく後悔なく部活に打ち込むことができました。	1
リモート授業が良かった	1		
授業がオンラインになった ゼミでもオンラインの発表が増えた	1		

2023年度 卒業時アンケート P.43

⑥アルバイト等、収入の確保		< 法学科 >
体育会の活動もあり、アルバイトを探すのが難しかった	1	
給付金とても助かりました	1	
支援金、もう少し支援金を増額してほしいかった。	1	
10万円支援	1	
お金の支援	1	

⑦病院への通院等、心身の健康の管理		
コロナ禍によって友達との人間関係の大切さを学んだ。友達と協力して遠隔授業のことを教えあったりお互いの体調を気にかけるようになった。	1	
大学の中での病院があったのがとても助かった	1	

⑧その他		
イレギュラーが起きたときの教授(教員)の対応のブラッシュアップが必要だと感じた。	1	
何をして良いかわからない生徒も沢山いた中導いてくださり、ありがとうございました。	1	
過敏な対策をやめて欲しかったです。	1	
交流する場がなかったので少し寂しかった	1	
対面の場面をもう少し増やすか、交流の場をゼミなどで、作って欲しかった	1	
大学に行くことがなかったが、施設費を払っていたことが少し疑問に思った。	1	
ご時世的に致し方ない部分が多く特になし。	1	
特になし	29	

2023年度 卒業時アンケート P.44

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

< 看護学科 >

①授業等、大学での学修		
動画だけでイメージがつかずに進んだ授業が多かったです	1	後から見直せる授業だと期限内に観れば良いという逃げが出て見逃してしまう(欠席)時もあったのでzoomのようなリアルタイム授業が必修科目ならあっても良かったと思う
2年生のときに実習に行けなかったのは残念だった。どうしても教員や学生同士で患者役をやって技術面が身につかなかったので、臨床と同じような状況でやれると良かった	1	講義の出欠席の登録がわかるようにムードルを設定して欲しかった。何回も登録できるような設定はやめて欲しい。一年生でわからないことばかりだったため、もっと気にかけて欲しかった。
解剖学の学習を遠隔授業で観てほぼ自身で学んで理解していくことが難しかったです。	1	授業内容の理解がうやむやになってしまった
1年次から感染対策をしつつ教室で講義を受けたかった	1	全く説明もなく4年間が過ぎてしまったので何か説明して欲しかったです。
1年次の講義の時に、オンラインでしたが、先生や学生同士でオンラインで話し合えるような講義にしてほしかったです。 大学生になった実感が1年間は得られませんでした。	1	勉強について自分1人で考えて理解するのに時間がかかる場合があった。
1年次とは学修方法が異なっていたのでオンライン授業に慣れるのに時間がかかった。自発的に行うことが苦手であるため、対面授業の方が講義を受けやすかった。	1	勉強意欲が湧くようなオンライン授業を提供してほしい
解剖学生理学は授業資料の配布など、録画の配信だけでは理解が難しく、もう少し勉強しやすい対応をしてほしかったと思いました。	1	1年生の学校にも行けてない最初の頃に、コニパとMoodleの区別もついてなくて、最初の出席とか情報の収集、友達がいなくて気軽に相談出来なかったことなど
学校での学修が出来なかった為に約1年間学校での関わりがかなり少なかったこと	1	動画は飛ばして見ちゃうため、リアルタイムでやって欲しかった
1年次、オンデマンドの講義形式となったがオンラインで行われていれば効率的な講義、知識の定着ができたのではないかと感じられた	1	実習がコロナの影響であまり行けず、清拭や陰部洗浄などの看護技術の一つも行うことができませんでした。就職後がとて怖いです。しょうがないのですが、なにか技術をやる場があれば良いなと思いました。
1年生の時はリモート授業だったため、解剖学が曖昧だった。そこをもう少し理解できるようにしたかったです。	1	実習の経験や講義の時間がコロナによって少なかったため、補ってほしかったと思います
zoomでの授業はあまり頭に入ってこない。特に1,2年生に学習した解剖学、生理学、生化学が難しかった。理解しづらかった	1	実習施設に行けるのかいけないのかをはっきりしてほしい。結局行けなくて学内学習だけというのもあり、ほとんどその領域の臨床の技術や雰囲気、特徴を理解することができないものがあった。
オンラインの授業より対面の授業を増やしてほしい	1	授業資料がない科目があったため、紙媒体で資料を欲しかった。特に病態生理学。解剖の授業が、オンデマンドのスライド資料だと見直すことが難しいため、手元に紙媒体が欲しかった。
オンライン後の対面授業でオンラインで学びきれなかった補足して欲しかった。対面と同じ理解度を求められても困る。	1	初めてのコロナ禍でのリモート授業だった為、学習資料が不十分でなかった
コロナ禍でのオンライン授業は履修しにくかった	1	十分な知識がついているかの確認
どの講義か忘れたが、授業資料くらいは大学の方で印刷してほしい	1	一年生の時のリモートでの授業でもう少し大学側から学生に対してのサポートやアクションが欲しかった
オンライン授業をもっと充実させてほしい	1	遠隔授業の際撮影したものを視聴する形であったので、対面式の緊張感がなかったため、配信型の遠隔授業がよかったと思いました。
リモートでの授業がやりにくかった	1	解剖学や薬理学がリモートだったので大変でした。
学内実習では臨地でも動けるように想定した内容にして欲しい	1	動画配信だけでなくzoom等でしっかり出席確認してほしい
基礎的な学習が全然できなかった。	1	
休講は前日に伝えてほしい	1	

2023年度 卒業時アンケート P.47

学校に行けなかった時期の授業のサポートリモートではあまり分からず、課題に追われ理解出来なかった。	1
--	---

< 看護学科 >

④ゼミ等、本学科での友人や教員との交流	
同じ学年の同じ学科の人と話せる場があるといいと思った。(オンライン等)	1
交流の機会を設けて欲しかった	1
アドバイザーとの機会を増やす	1
アドバイザーとの面談機会を増やす	1

⑤クラブ(体育会)活動やサークル活動	
コロナ禍での入学だったのでサークルなどが全て中止になり、他学科の方との交流が全く持てなかった。もっと人間関係を広げたかった。	1
サークルに参加していたが、なかなか遊べる機会や大会の機会がなく、1, 2年のうちに もっと充実した大学生活を送れるとよかったと思う。	1

⑧その他	
学費を減らしていただきたかったです。または、それに応じたサポート(学習面など)の対応など、コロナの期間だからこその対応をしていただきたかったと思います	1
学費減少	1
お金くぼってほしい	1
施設維持費の免除	1
仕方ないと思う	1
大学にくる回数が少なく、先行きが見えず定期券をかうか駐車場を契約するかとも悩みコインパーキングを利用して費用がかさんだりしていたため、すべての授業をオンライン授業で統一するか、一定期間だけでも交通費の支給やスクールバスの運行数・範囲を増やしたりした対応があったらありがたかった。	1
特になし	30

2023年度 卒業時アンケート P.48

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		部活をもっとやらせてほしかった	1
授業のオンラインをもっとして欲しかった	1	休みが多かった	1
遠隔が難しかった	1	試合がなかったので、とても大変だった	1
オンライン授業はとてもやりやすかった	3	大会がなくなって残念だった	1
遠隔授業ばかりで、実際に大学に来て学ぶことより少しくオリティが低いように感じた。	1	大会前などは優先的に体育館を使わせて欲しかったです。	1
取得しないといけない単位などで履修の間違いなどがあれば、連絡をさせていただいていたので、とても助かりました。	1	部活の休みが多かった	1
遠隔での対応がよかった！	2	部活動の環境	1
オンデマンドではない方が良かった	1	1年生の時にもっと部活が良かった	1
オンラインで授業を行うことで感染のリスクを減らしてくれていた	1		
パソコンをもっと使いやすくして欲しかった。	1	⑥アルバイト等、収入の確保	
遠隔でやっているのだから短い講義ではなく長い講義をして欲しかった。	1	両親の収入が減った世帯への授業料一部免除	1
特に体育科の授業は実践でないかわからないことが多いので、大変なことが多かった。	1	寄付金などを欲しかった	1
実際に感染者が増えた時にメールで連絡をくれたり、ゼミの先生から連絡がきて、助かった。	1	パソコンの費用が買えたのが良かった	1
履修しなくても自由に参加できるような授業があればもっと教養を広げられるのがはないかと思いました。4年間本当にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。	1	生活費	1
授業が遠隔だったため、みんなとの交流が2年ほど減った。	1	お金	1
zoom授業をもっとほしかった	1	お金ください	1
ムードを使った講義を行っていた。	1	バイトができていない学生に対しての支援	1
		⑦病院への通院等、心身の健康の管理	
		ホテルなどへの手配コロナからのスムーズな流れがあった	1
		マスクとか感染予防にかかる費用を負担して欲しかった	1
		ワクチン接種	2
		⑧その他	
		Thank you	1
		オンラインでも学費が変わらなかったのは良かった	1
		とても良い4年間でした	1
		よかった	1
		回線の良さ	1
		特になし	18
④ゼミ等、本学科の友人や教員との交流			
もっと友達を増やしたかった	1		
オンライン講義においてもっと教員と連絡できる手段が欲しかった	1		
もっと学生の交流を増やしたほうがいいと思いました。自分はコロナで少なかったのが、悔いはそのくらいです。	1		
⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動			
活動する時間と人数を制限して短時間でも練習することができ、逆に良い刺激になった	1		
コロナが思ったより強かった。できる範囲で全力の対策は出来ていた。	1		
もう少しコロナに対しての対策を円滑にしてほしかった	1		

2023年度 卒業時アンケート P.49

コロナウイルス感染拡大に対応して大学から実際に得られた支援、あるいは提供してほしかった支援について、自由記述で答えてください。

①授業等、大学での学修		④友人や教員との交流	
オンデマンド授業の期間を増やしてほしかった。	1	話す機会が取りづらくなった	1
何回も読み返してきた	1		
よかったです。	1	⑤クラブ（体育会）活動やサークル活動	
配信授業ではなく、最初からzoom授業だと良かった。それか、授業後の確認テストがあると良かったと思う。	1	部活動の際、換気をすぐに行える環境でなかったのでそれらができるようにした方が良い	1
仕方がなかったとはいえ、遠隔講義になった時は家から外出することも無くなり、その点において何か対策になるものがあればよかった。	1	部活動をもう少しやりたかった	1
コロナに影響されましたが、支援に関しましては十分してくださったと感じております。	1	コロナ関連の練習場所確保が難しかった	1
zoomをもっと活用したかった。	1	⑥アルバイト等、収入の確保	
クオリティの高い講義と経験豊富な先生達で満足でした。	1	アルバイトができなく収入がない時のサポートが一切なく大変苦労した、配達バイトをしないと。サポートの場があると良かったと思う。	1
コロナがコロナでないかの不安により欠席できなかったのがコロナ以外で欠席しても出席をカバーしてもらえる制度が欲しかった。	1		
ビデオ講義	1	⑧その他	
リモート授業に慣れるのに時間がかかりました。	1	とてもよかった	1
映像授業を期限内だけでなくいつでも見れるようにして欲しかった	2	海外研修にいつもはいけるくらいの順位でCBT通っていたので、行きたかったです。	1
映像授業故に質問しづらい環境だったためその後質問できるようにしてもらいたかった	1	デンタルなどを繰り上げとかで良いのでやって欲しいと思いました。	1
支援は十分でした	1	感染対策に対するアドバイス	2
実習等はコロナ禍でも行って頂けたので、満足しています。	1	仕方ないことだから提供してほしいとは思えない	1
授業に出られなかった。体調が悪すぎて勉強する意欲がなくなった。	1	生活リズム	1
初めてのことが多くとまどいましたがとてもよく支援していただいたと思います。	1	満足しています。	2
進み具合の確認	1	特になし	45
オンデマンドになってから勉強した	1		
オンラインで授業をあとから見れるようにして欲しい(図書館以外で)	1		
たまに対面でもやってほしかった	3		
授業が家で何度も見ることが便利でした。	1		
特に無いですが、スライドがもらえない時は大変でした	1		
要点がわかりにくかった	1		
③就職活動等、卒業後の進路選択			
国家試験が受けられなかった。	1		

2023年度 卒業時アンケート P.50

6年生専用の学修スペース（Asahi Academic Achievement Agora）について、使用した感想、意見などを記載してください。

< 歯学科 >

効率よく学習ができました	1	<p>最後はなぜか学籍番号で着席し、成績順に座らなかつたため、なんのための席替えなのかと思った。同じような学力の子達と話せていたのに残念だった。飲み物が蓋つきの物でも禁止されるため、図書館より使いにくい。高いお金をかけてつくったのだったら、もっと融通をきかせてほしい。あと土日や夜間が空いていないことは本当に6年生のためのスペースなのかと疑う。できないなら何かの授業料を安くすることや教科書購入にまわすとかにしたい。</p> <p>最高です</p> <p>仕切りが無いので周りの目が気になる</p> <p>使いづらい</p> <p>使いやすかった</p> <p>日祝、年末年始など1番勉強したい時にできなかったのが、是非、使用できるようにしてほしい。</p> <p>勉強に集中できてよかった</p> <p>集中して勉強できた</p> <p>集中出来て便利だった</p> <p>出入りが両側からできると便利だと思いました。とても綺麗な部屋で使いやすかったです。</p> <p>衝立が必要だと思いました。あまりにもオープンスペースすぎて全く使用しませんでした。</p> <p>静かに出来て良かった</p> <p>席も広くて、椅子も座りやすかった。</p> <p>積極的に使用したいと感じる場所ではありませんでした。</p> <p>先生への質問がしやすい点に満足した</p> <p>多人数で使える部屋をもっと気軽に使えるようにしてほしい</p> <p>難しいとは思いますが飲み物は中で飲めるようになるといい</p> <p>必要あるのかわかりませんでした。</p> <p>勉強スペースとしては十分だったと思う</p> <p>満足しました</p> <p>友達と一緒に勉強したり、相談したりして高め合うことができたので良かったと思います。</p> <p>利用しやすかった</p>
24時間空けてくれたらもっと助かりました	1	
アゴラより自分の自習時間が欲しかった	1	
あまり使用しなかった	4	
あまり集中できなかった	1	
ありがたかったです 個室のようなスペースがもうすこしほしかったです	1	
ありがとうございました。	1	
いい環境だった	1	
かなり良い	1	
グループ学習スペースをもっと自由に使えるようにして欲しかった	1	
ついたてが欲しい	1	
とても使いやすかった 環境も整ってとても良かったです。	7	
とても良い環境でした。水分補給だけ許可いただきたいと思うことがありました。	1	
とても良い環境でした。日曜祭日も開けていただけると良いなあと思いました。	1	
とても綺麗でした。	1	
パーソナルスペースが少し狭く感じた	1	
めんどくさかった	1	
もっと夜遅くまで使えたら良かった	1	
よかった	7	
椅子の座り心地が良かった	1	
一切の飲食禁止というものがどうかと思った。ペットボトルのお茶は飲めるようになってほしい。	6	
快適でした	1	
開放的すぎる	1	
概ね満足出来た	1	
概ね良かったと思います	1	
環境のよい空間で勉強させていただきありがとうございました。	1	
環境はいいとおもった	1	
休憩時もあけていただけたらよかったなと思いました	1	
空調をもう少しいじれるようにしてほしい	1	
個室がいいと感じたあれなら講義室と変わらない。	1	

2023年度 卒業時アンケート P.51

良い環境だと思うたまたまとても寒い時があった	1
良い施設だと思います	1
良かった	4
綺麗で使いやすかった	1
特になし	14

< 歯学科 >

2023年度 卒業時アンケート P.52

(自由記述) 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

留学生が主に使う教室6号館8階のみならず日本人学生らが多い他の階も施設を整えて欲しい。 教職課程センターのガラス張り	1
環境整備 (喫煙所の設置、講義室のエアコン)	8
1限前のバスの時間や間隔を改善してほしい	1
グループ活動を増やすこと	1
ゼミ	1
とてもよかったです	1
他学部と関わる機会が欲しい	4
もっと時間に余裕のある行動	1
学祭の充実	1
学食の改善	1
学生の犯罪防止	1
学生の勉学への意識向上	1
学年によってカリキュラムを大幅に変えること	1
学費が安くなること	1
教員の人間性の底上げ	1
講義の出席率	1
就職活動	1
色々な施設を利用する機会が欲しかったです。	1
新入生へのサークル活動や部活動の紹介に力を入れる (コロナ禍ということもあったため、どのような部活やサークルがあるのかよく分からなかったため)	1
体育会系の扱い(講義内)	1
伝達運営	1
特に思いあたりません。なぜなら私に合った配慮をどんな場面でもしていただいたため、私の経験の中ではなにか思うところがないからです。	1
特になし	25

(自由記述) 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

施設環境 (エアコン、トイレ、掲示板の場所、体育会設備)	10
スクールバスの本数	3
学生同士の交流	5
学食 (値段、広くしてほしい)	5
学生がもつ悩みを相談できる場所はあると思うが、簡単に行ける雰囲気では無かったと思うので、そこが改善されれば良いと思う。LINEやネットで予約ができる等。	1
学生の大学付近での態度にたいする忠告に力を入れた方が良い(違法駐車等)	1
学祭等のイベントの広告をもっとするべき	1
共に授業を受ける体育会の方がさすがに迷惑だなと感じる部分があったので、各々部活内で態度を改めさせて欲しいなと感じていました。	1
厳しく教育すること。	1
公認会計士試験に合格し、会計研究部を途中で退部したとしても学習に励んだことには変わらないため、今後の卒業生は学長賞を与えてほしい。(公認会計士試験に合格しながら、表彰していただけなかった身として。)	1
授業以外の活動	1
授業中の私語の注意を行なってほしい。	1
授業内容	1
就職支援課に関して最も質をあげてほしいと感じた。	1
出席方法	1
先生方の研究室に訪問しにくい。気軽に訪問しやすい環境があるとよかったです。	1
勉強につまづいた時気軽に質問できる環境があればいいと思います	1
サークルの有無が分かりにくい	1
部活やクラブの紹介の場をもっと増やした方がいいと思います。	1
他のゼミとの協力などを改善して行ってほしいです。	1
大学側と教員側で規律を合わせること。	1
特になし	65

(自由記述) 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良いと思うこと

< 看護学科 >

教室の温度を快適にしてほしいです。	12
スクールバスの運行が少ない授業の終わりに合わせた時間にしてほしい	2
解剖学について4年で再度講義して欲しい	1
各学年で授業数の調節をしてほしい。	1
学事との連携。冬は寒いし夏は暑い。学事一課の部屋だけやけにエアコンを使っている。何故勉強を頑張っていて、高い整備維持費を学費として払っている学生たちが辛い思いをしているんですか？あとその他の連絡諸々遅い	1
講義室の暖房や冷房の管理がすぐにはできるようにして頂きたいです。本校は私立の大学で、維持費もきちんと納めています。特に私は冷え性なので、どれだけ着込んでも寒くて授業に集中ができないことも多々ありました。これから本校で勉学に励む学生が、集中して取り組めるよう対策及び改善をお願いします。	1
学費援助	1
教科書が多いので、iPadなど一律支給してもらえたら通学の負担なども減り学習しやすくなると思った。	1
空きコマいらないです	1
交通安全についての知識	1
講義についてや学習についての不明点を気軽に相談できる場所があるとよかったですと感じる。	1
講義室の椅子 ガタガタするのもあって90分講義は腰が痛くなりました。	1
国家試験対策をもう少し強化して欲しかったです	1
施設維持費をやすくしてほしい。	1
歯学部学習室などの施設は充実しているが、看護は国試があるのに勉強する場所が限られているため、もっと勉強に集中できる環境が欲しい。 図書館に看護の参考書をもっと増やして欲しい。	1
自学習に対するサポートがある程度充実していたが、もう少しバックアップが欲しかった	1
勉強する場所を増やして欲しい	1
実習時の先生の指導カリキュラムの組み方	1
少人数での国試対策をやってほしい。	1
食堂の席が少ない。昼食を取る場所がない	4
図書室が騒がしい。	1

他の学科と関わる機会が欲しい	2
大学をきれいにしたい	1
変わった教員がいる	1
本当に必要な教科書の選定	1
連絡事項を早くして欲しい。国家試験に関することや、卒業式の時間などもう少し早く教えて頂きたかった。事前に用意する必要があるため。	1
特になし	16

2023年度 卒業時アンケート P.55

(自由記述) 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良いと思うこと

< 健康スポーツ科学科 >

設備の充実性（トイレ、トレーニング環境、体育館、学食）	9
もう少し就職の幅を増やす	1
ルールやマナー面	1
学生の近隣住民への配慮等	1
教職員やクラブの不祥事の再発防止	1
とにかく常識を学んでおいた方がいい	1
授業の進め方、授業に対する学生の意識向上、授業形態	3
就職活動の手厚いサポート	1
生徒から集金をしてでも、もっとイベントをした方がいいと感じました	1
不正出席など	1
満足でした	1
よかったですおもいます	1
特になし	72

2023年度 卒業時アンケート P.56

(自由記述) 学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと

< 歯学科 >

1年生からの国試対策	1
一部アナウンス(実施日)が貼り出し等ないので明確化してほしい	1
アゴラの使い方	1
いろいろな環境が整いきてない	1
施設環境 (食堂、冷暖房、トイレの数、ロッカー)	14
バスの本数が少ない、授業をzoomでも参加できるようにしてほしい。	1
校舎をもっと綺麗にした方が良くと思います。	1
事務の仕事スピード出席登録の厳しさ	1
事務の対応が冷たいので改善してほしい	1
自転車置き場が遠いです。	1
実習室がクラス全員入ると狭い	1
授業の内容	1
出席	1
出席登録等は不要。個人の責任に委ねるべき	1
春休みを延ばす	1
図書館のリノベーションと席数および清掃の徹底、閉館時間	3
先生方十分に頑張っていたらいいと思います。学生の自主性をもっと促したら良いと思います。	1
昼休み	1
不公平なところ	1
勉強のやり方は人それぞれだと思うので、強制ではなく希望制にほしい	1
臨床科目の講義をしっかりしてほしい。	1
特になし	58

2023年度 卒業時アンケート P.57

(自由記述) 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良くと思うこと

< 法学科 >

コミュニケーションを多くする場がもっとあればいいと考える。	1
すぐに連絡が取れると良いと思いました。	1
すごくよかったです！	1
ゼミでの交流があり良かったです。	1
ゼミによって集まる頻度や内容の深さに差があるのでもう少しゼミ選びに対して学生に情報を提供した方が良くと思う。ゼミへの所属が必須だから。	1
ゼミの先生は親身に相談に乗ってくれてとても助かりました。	1
もっと身近な感じで接したいなとは思った	2
担当教員以外の先生ともっと身近な存在になれるようにした方が良く	1
もっと多くの教員の方と交流する機会があると良かったなと思います。	1
もっと熱意がほしい	1
モラル	1
教員ごとに学生との距離感が違っているところを改善した方が良くと思う。	1
少しでも学生にウケる授業などを行い、関わりやすくする	1
笑顔	1
対面でのゼミなどを増やすべきだと思う	1
非常勤講師との対応	1
幼稚に感じた、改善点を考える気になれない	1
特になし	78

2023年度 卒業時アンケート P.58

(自由記述) 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

お世話になります。今までありがとうございました。社会人として頑張ります。	1
ゼミにおいて平等評価ではなく人間的に好きか嫌いかで評価されていた気がした。	1
ゼミの時間を増やすとよい 先生との時間が少ないの感じた	1
ゼミの先生や部活の先生がしっかりと向き合ってくれたので良かった	1
ゼミ以外での授業でも学生間の関わりが持てるようにした方がいいと思いました。	1
とてもフレンドリーに関わることが出来たりもして楽しかったです。	1
とてもよかったです！ありがとうございました！	1
とても良かった	1
パワハラをやめましょう	1
メールなどでコミュニケーションをとってほしい	1
やさしくする	1
学事課等の事務の方の対応があまり良くない事があった。デリケートな事を大きな声で復唱してと言われたり、。色々なタイプの生徒がいて、対応が大変な事も理解できるが、悩みをもって頼りに来ている生徒がいる事も理解して欲しかった。率直な意見で、失礼があったらすみません。	1
学生の得意な分野を育ませること。	1
教員の部屋に入りやすい環境を作って欲しい。	1
経営学部の教員はみなさん親しく接してくれてよかった	1
合流の場を増やす	1
事務の方々の対応が統一されてないので、お互いに伝わらないことが多い	1
授業で学生一人一人に意識を向けると良いと感じた。	1
授業などをもっとわかりやすく映像などを使ったりして学生などを改善して欲しい	1
相談したいと思う環境づくり。	1
単位を盾に強気に出る教員はダメ	1
優しくしてくれるからうれしい	1
連絡が遅かった	1
特になし	93

(自由記述) 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

1年次、時間がないからと話を聞いてもらえないことも多々あったため、もう少し初めの段階から寄り添ったり温かい関わり方をしてくださると、気楽に相談等ができたのではないかと思います。	1
(一部の教員) お気に入りの学生とその他の学生であからさまに態度を変えるのを辞めて頂きたい。	1
アドバイザーとの面談を増やしてほしいです。	2
アドバイザーによって当たり外れがある	1
アドバイザー制度はとても助かるため、このまま継続して欲しいこと。	2
このまま質問や相談のしやすい関わりができるといいと思います。	1
もう少し身だしなみについて緩くても良いのでは？ 周りのその他の看護大学でも実習以外なら髪色が自由なところが多かった。その大学の友人たちはとても楽しそうだったし、特に学習にも何も問題や支障はなかった。自分の学生という貴重な時間を無駄にしてしまった感じがする	1
もっと応援してほしい	1
もっと叱ってほしい	1
一部教員は人権を否定するような発言が見られたためやめて欲しかった。他の先生は自己肯定感を上げてくれるような接し方で自信を持てた	1
学生で態度を変える人	2
学生のことを馬鹿にするような発言や態度、鼻厘することがある教員がいたため、平等に扱って欲しい。アドバイザーによって関わり方の差が大きいため、統一して欲しい。授業料と比べて講義内容が合っていないと感じたことがあるため、講義内容や方法を見直した方がいい。	1
教員によって対応に良い意味でも悪い意味でも違いがあった。上の先生が下の先生に対してあまり頼りないからなどの発言もあったため。	1
教員の行動に対し、別の教員もおかしいと思っているのにも関わらず、関係を気にして何も言えない。そのような状態では看護学科として成長することはないと思います。	1
国試対策	1
自分のお気に入りの生徒にだけ特に優しくする先生がいたことが気になる	1
実習で一部の先生が学生の味方になってくれない。	1
生徒によって態度を変えて接したり成績をつけること	1

実習時の指導	1
実習前の看護技術の練習時間が少ない。	1
実習中のメンタルサポート	1
親しみやすかった	1
先生によって国家試験対策の差がある。	1
先生によって真摯に向き合ってくれるかどうか差がある	1
先生方の連携不足で、学生が困惑する時があるため、先生方で情報共有をしてから、学生にお伝えした方がいいと思います。	1
先生方は学生のために親身になって考えてくださるので改善点はないです。	1
相性が悪い先生と生徒もいる。私は悪くなかったがそういう話をよく聞いた。	1
定期的にメールを送る	1
学生への接し方全般 全ての先生は、実習先では学生の味方であって欲しい	1
特に実習の時は先生によっていることが違う場合があったため、統一してほしい	1
特に実習の時は学生に寄り添ってほしい。	1
熱心にサポートとしてくれる方が多くて安心したので特に改善点は思いつかない。	1
優しく教えてくださる先生ばかりでした。	1
特になし	53

(自由記述) 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

< 健康スポーツ科学科 >

ゼミ活動	1
ゼミ生以外の生徒とも、もっと関わっていいと思いました	1
とても良い先生たちばかりでした。	2
もう少し関わる機会が欲しかった	1
もっと生徒に向き合って欲しい	1
良いと思います	2
わからない	1
関わりが多くて、とても楽しかったです。	1
今まで通りで良いと感じる	1
人によっては自分のことしか考えていない授業の内容だったり対応であるところ	1
生徒とのコミュニケーションを大事に!	1
接しやすく良かったと思います。	1
専門的知識	1
相談できるか	1
優しさ	1
特になし	79

2023年度 卒業時アンケート P.61

(自由記述) 教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良いと思うこと

< 歯学科 >

6年生のSGSは成績に応じて、学習計画の作成や支援など生徒に合わせたマイルストーン管理(特に成績改善が必要な者に対して)	1
スライドの量	1
威圧的な態度で試問してくる教授がいることを改善	1
学生への興味が無いのは良いがそれを全面に出してくる教員がそこそこ居るのであまりそういう態度を出さない方が良いのではと思う	1
基礎系と臨床の連携を強めると良いと思いました	1
教授室の一時退出中等の表記が誤っており、質問等で会いに行きづらいところ。	1
質問を受け付けやすくしていただきたいです。	2
十分です	1
親しみやすかったので特でない	1
親身になっていただけると嬉しいです	1
生徒よりよりで話しやすいにくいがあると思うので、偏見なしに話しかけると言うのがいいと思います。	1
先生同士のコミュニケーション	1
病院実習の態度の差がすごい	1
本当か嘘が分からない生徒の噂話を生徒たちに流すこと(先生だから信じるため本当に迷惑です)	1
話しかけづらい雰囲気	2
特になし	36

2023年度 卒業時アンケート P.62

(自由記述) もっと支援してほしいと思ったこと (学修や学生生活全般、臨地実習、国家試験、就職など)

< 看護学科 >

1,2年生のときにリモートだったこともあると思うが、国試の勉強のときに解剖生理の理解に苦労したので、その範囲の補習などがあつたら良かった。	1
3年生のときから必修対策するといっています	1
コロナや入院した時の対応を分かりやすく提示して欲しかった	1
よかったです	1
看護学科も歯学部と同じように国家試験前にホテルの確保やバスの運行をしてほしい	1
気軽に相談できるところがあれば良かった	1
個別対応してもらいたい、言いづらい	1
国家試験かなと思います。今年難しいかったのもあるかもしれませんが、ズバポロで本番終わった後心がちょっと折れたので。臨地実習は先生と指導がチャットで言われてたので、支援というか適切な指導をして欲しいです。話聞いて可哀想って子もいたので。	1
国家試験に対応した国家試験対策をして欲しいこと	10
国試直前までの国試対策	2
実習施設をできるだけ家から近いところにしてほしいです。	5
実習のときにメンタル的なサポートをして欲しかった	1
実習の時は、不安でたまらないからたくさん声をかけてほしい。	1
手厚かった	1
就職の対応が先生によって差があった	1
就職の病院情報	1
就職活動をもっと早い時期からサポートして欲しかった。	1
就職支援をもう少し手厚くして欲しい	1
十分であった	1
先生が学生の味方となって指導していただきたい。特に実習	1
特になし。国試に関しては最後まで見捨てずに徹底的に指導して頂いて感謝しかありません。	1
病院からの奨学金についての説明を、1年生の段階から詳しく聞きたかったと思いました	1
不満はない	1
臨地実習、就職	1
臨地実習に3年生になるまで行けておらず、最初の領域別実習で病院や実習の雰囲気になれてしまって、あまり手応えを感じられなかったので実習中のメンタルケアを支援して欲しかった	1
特になし	14

2023年度 卒業時アンケート P.63

(自由記述) もっと支援してほしいと思ったこと (学習、修学 (資金面を含め)、マッチング、将来のことなど)

< 歯学科 >

1回目のマッチングが落ちたあとについての説明がほしかったです。	1
6年以外自習スペースが少ない。	1
5年の時にマッチングのための病院見学に行かせていただきたい。(説明もなく、行くのがタブーみたいな空気があるので、学校側から1年に2回くらいは率先して説明等をしていただきたい。)	1
アゴラでの質問時間の延長	1
ご飯を食べるところ増やして	1
スケジュールの変更や課題変更等のメール配信	1
スライドをもっとMoodleに出して欲しい	1
マッチングなどはサポートがあまりなかった	1
マッチングについての紹介や相談	4
マッチングについてもう少し見学などの詳しい説明が欲しかった	1
マッチングに関する説明のフォローがあれば良いと思いました。	2
マッチングの段取りがよく分からなかったので取り組むのが遅くなりました。	1
マッチングの日程が合わない時があったそれ以外はないです。	1
学校独自の奨学金制度	2
学習への支援	2
個人面談等	1
支援は十分だと思います	1
授業を休んでマッチングに行くのではなく、マッチング行く期間を作って欲しい	1
授業料以外も安くして欲しい。実習の道具も全部買うと高い。	1
就職の考える期間がなかなかなかったので時期を見直して欲しい	1
特になし	66

2023年度 卒業時アンケート P.64

(自由記述) いま振り返って、1年生から心がけてやっておけば良かったと思うこと

< 歯学科 >

1年生の時にあまり交友関係が少なかったので、積極的に関わっていけばよかった。	1
2~4で総論をもっとしっかりしておけばよかった	1
アルバイトなどの現場経験	1
アルバイト	1
コツコツ勉強	1
コツコツ勉強すれば良かった。苦手な科目を作らないようにすれば良かった	1
サークルに入ればよかった。	1
ストレスで太るので運動習慣が欲しかった	1
テスト期間外でも授業内容の予習復習をきちんとしておくべきだった	1
まとめノート作り	4
メンタルを強くする	1
もっと専門的知識をつけたかった	1
もっと遊べばよかったです。	1
英語(語学)の勉強	2
基礎的な勉強	3
基礎系の苦手克服	1
基礎知識をこつこつ覚えておくこと	1
規律正しく生活、計画立てた勉強	1
交友関係の構築	1
国試前に振り返れるノート作り	1
国試対策ノートまとめ苦手をつぶす	1
歯学の学習	1
自主的な勉強	1
実技などの重要性を理解すること	1
授業スライドを1日最低でも一枚以上は覚える。ノートをつくる。見返す。	1
授業をもっと聞く	1
周りが大事	1
習慣づけ	1
多肢選択の復習	1
部活、ボランティアなど	1
勉強だけでなくアルバイトなどをして社会についてもっと経験しておきたかったです。	1

復習	2
勉強する習慣	24
力を入れるべきところを見極めること	1
特になし	30

2023年度 卒業時アンケート P.65

< 法学科 >

(自由記述) 卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

クラブに所属することをオススメする	1
コロナ禍明けで私たちよりももっと活動的に学生生活を楽しんで欲しいです。	1
しっかり真面目に授業行ってください。	1
ちゃんと単位を取って欲しい	1
はやめの行動	1
みんな、悔いなく頑張ってください!	1
やりたいことは全部やってください!	1
やりたいことをやる	1
やりたいと思った事には迷わず飛びついて欲しい	1
何事も最後まで諦めずに。	1
学ばせてもらうではなく、自分から学んでいくという姿勢が大切なため、自分から資格取得や、就活に向けて研究を行っていくのが大事。	1
大学生活を楽しんでください	9
頑張ってください。	11
決して1人ではありません。	1
後悔のないように使える時間はたくさん使ってほしい	4
講義で学んだことを活かして資格取得や夢に向かって頑張ってください。	1
大学生活期間中に色々なことに挑戦してください	1
最後まで諦めずに何事にも頑張ってください	1
残りの学生生活を目一杯楽しんでください。	1
資格取得を頑張ってください	2
自分がやりたいと思ったことは、何でも挑戦して下さい。必ず、成長できます。	1
自分が何をしたいのか、どうなりたいのかをよく考えて学生生活を送ってください。	1
自分が興味を持ったことを大切に、さまざまなことに挑戦していきましょう	1
自分のやりたいことを諦めずに貫いていけたら良いと思います。	1
自分の努力しだい	1
主に勉学に力を入れて頑張ってください	1
授業にちゃんと出る	1
授業は真面目に受けること	1
就職活動を特に意識して行うとよい	1
色々な人と出会って色々な経験をして勉強面以外でも成長してください	1

辛い時期がどこかで訪れるかもしれないですが乗り越えれば必ずその時期が報われると思います、頑張ってください	1
早い段階から就職や将来についてしっかり考えることが大切だと思います。	1
体育会系のみなさん、部活動や講義の両立はとて大変かと思いますが、最後はとも充実していたと必ず実感できると思います。頑張ってください。応援しています。	1
大学が行ってくださるプロジェクトなどの活動に積極的に参加する	1
単位は取れる時に取る	3
勉学も部活も疎かにしないように。	1
報われるまで努力をする	1
目標は、早めに決めていくか、汎用性の高い勉強をしておいてください。	1
履修についてはよく考えて取って自分が興味のある、単位取得までやり切れるかどうかをよく考えて柔軟にやってください。	1
特になし	30

2023年度 卒業時アンケート P.66

(自由記述) 卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

1日を全力で生きること	1
この環境に感謝し、学んだことを大切にしてください。	1
たくさん資格を取った方がいい	1
どんな大学でも学びの意欲があれば楽しい!	1
どんな風でも良いのでやる気を維持する方法を身につける事が大事だと思います。まず行動すること!	1
みなさん目標をもって学生生活を過ごして欲しいです。	1
やらなきゃ意味ないよ。資格は何としても取得しなさい。	1
やりたいことを見つかるまでは遊ぶのを我慢しよう	1
遠慮なく、やりたいことはすぐにやるのが大事だ。	1
応援しています	1
楽しんでください	2
勉強、課外活動等頑張ってください。	33
興味のある科目を優先的に履修してほしい。	1
継続する力	1
後輩のみなさん大学時代楽しみに過ごしてくださいね。	1
好きを極める。	1
大学生活を思いっきり楽しんで欲しい	4
残りの学生生活を頑張ってください	1
資格取得に力を入れるべき。	1
資格取得のため地道に努力を積み重ねていくことが大切です。	1
自分がやりたいと思ったすぐに行動して欲しい	1
自分で行動すること	1
自分の大切なものの為に生きるのが大切	1
社会人までの準備期間だと思ってよく遊び、よく学んでほしい	1
授業は真面目にきちんと出席してうけた方がいい	2
授業は先生で選べない	1
就活は出来るだけ早めに始めるべき。	6
卒業に向けて頑張ってください。就職活動を大学3年生から本格的に始めた方が大学4年生で楽になります。応援しています。	1
人との出会いを大切に	1

人生に1度しかない大学生活を後悔のないように過ごして欲しい	1
静かに講義は受けてください。	1
先生方と交流するといいかも	1
誰かのおかげで成長できたと思えること	1
遅刻でもいいから出席はする。	1
負けたままで終わらせない	1
部活動楽しいですよ^_^	1
勉強も、アルバイトも、人間関係構築も頑張ってください!	1
目の前の事に対してコツコツ取り組む事が最善の道だと思います。	1
目指している職業に関連した特技を習得しておいた方がいいです。	1
友人は作っておいた方がいいよ	1
有意義な時間にしてください	1
留年は良くない	1
特になし	27

(自由記述) 卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

持つべきは友だちと信頼できる先生です!決して1人で抱え込まないようにして下さい。この4年間は勉強、実習、就活、国家試験等のことで苦しい時間ばかりでした。特に国家試験は1日1日が不安で気が狂いそうでした。でもこれは自分自身だけがそうなのではなく、周りの友だちみんなも同じ気持ちです。"私は1人じゃない。仲間がいる"という気持ちは国試の最後の最後まで強く持ち続けてください!そして、看護の国家試験ですが「過去問10年分くらい解いていけば大丈夫だね!予想問題も解いたし。」という考えはやめましょう	1
1年の時から講義、演習、実習に真剣に取り組んだほうが良い。国試の勉強も早くから取り組まないと国試が近づくにつれてメンタルがしんどくなる。	1
1年前からの国試対策をはじめる	1
4年間はあつという間なので、講義や実習は一つ一つ丁寧にやっていき身につけていくことが大事だと感じました。	1
never give up	1
頑張ってください	10
いっぱい遊んでほしい	2
なんとかなる!	1
やらなといけないことは先送りにしないで計画的に進めたほうが良い。	1
何かに困ったらアドバイザーの先生がいつでも相談に乗ってくれるから安心して大丈夫だということ	1
過去問に頼りすぎる勉強はやめましょう。	1
解剖の勉強に力を入れること	2
楽しんでください	1
看護学科は大学の面接対策は必要ないです!看護学科のアドバイザーの先生に対策してもらった方が100億倍になります!口	1
頑張ろうと思えば結果を出そうと思えるし、出せます	1
国家試験の対策で過去問だけやるのは良くない	1
国家試験の勉強頑張ってください	4
国家試験は過去問だけでは受からなくなった、ブル制じゃなくなってるので解説まで理解しないと受からない	1
国家試験勉強は細かい内容も目を通しておいた方がいいです。	1
国試に向けて1年の頃から基礎を固めていくことが大切です。	1

国試の勉強が何よりも一番大切。誰かのためにじゃなく自分のためにも授業や提出物、実習には取り組んだ方がいい。	1
国試の勉強は早めから始めたほうが安心なので4年生になったら始めていってほしいです。	1
国試は3年生から看護のーやQBのアプリでいいので、少しずつ1日5問題とかでもいいのでやっておいた方がいい	1
国試は早めに取り組んでおいた方が実習にも役立ちます	1
国試は対策して受かる時代は終わりました	1
国試対策がある	1
国試対策はレジュメブックだけでなく、これまでやった模試等もやったほうが良いと思う。	1
国試勉強はなるべく早い段階から始めましょう!解剖生理学などの学習をするなど、基礎から固めていくことをおすすめします	1
早めに国試勉強始めるといいと思います!	1
毎日の講義や実習をしっかりと自分の知識につながるようにとりくみ、国試対策の勉強を計画的に進めていけるといいと思う	1
友達との時間を大切にしながら国試に向けて早くから対策していくことが大切。	1
今しかない大学生の生活を思う存分楽しんで欲しい	1
細かいところまで勉強してほしい	1
自分が勉強した分の結果が出るはずですよ。頑張ってください。	1
実習も国家試験も毎日学習を積み重ねることで緊張なく挑めると思うので、頑張ってください。	1
就職活動、実習、国試の勉強の事前にコツコツとやっておくと、焦らずに取り組むことができます。	1
就職活動ではインターンや説明会への参加、国試対策や実習では勉強など準備を徹底的に。	1
就職活動や国家試験は気づいたらすぐ近くまで来ています。遊びと勉強のバランスを考えながら1日1日を過ごしてほしいです。	1
終わってから後悔しても遅いから、自分なりの全力を出し切って日々学んでいくことが大切だと思います。特に2年生の概論から	1
辛いけど逃げずに立ち向かうこと誰かにすぐ相談すること	1
全ては積み重ねだからコツコツ頑張ること!	1

早めに勉強したことにごしたことはないと思います。	1
息抜きをしながら頑張る	1
大学生生活を楽しんでほしい	1
大変なことは山ほどあるけれど、自分を信じて頑張ってください。	1
大変なこともあると思いますが頑張ってください。	1
日々の授業をきちんと理解することが大切です。	1
日頃から勉強したほうがいい	1
必修対策においては、予想問題なども解いたほうがいいのかもしいかもしれません	1
分からないことは早めに解決しておく。特に解剖は1年生の時に理解しておかないと国試の時に苦戦するよ	1
勉強はもちろん、遊びたいだけ遊んで、バイトをすることも大事です。	1
勉強や実習など大変だと思いますが頑張ってください。	1
勉強頑張ってください	2
特になし	19

(自由記述) 卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉

1日1日を大切に頑張ってください。あっという間に四年間は終わってしまいます。	1
あっという間に4年間は終わるので、楽しむこと	1
ありがとう	2
いっぱいあそんだほうがいい	1
悔いなく頑張ってください	1
これからも頑張ってください	26
とにかくがんばれ	1
何事もがんばること	1
しっかり四年で卒業してください	1
ゼミでしっかりと教授と話すことが大事	1
ゼミでの活動を大事にすること	1
ゼミを真剣に	1
たくさん学び、たくさん遊ぶ。全ての経験を糧にしてください。	1
ダラダラ過ごさないでやることをやってください	1
なんでもとりあえずチャレンジすること	1
悔いなく楽しんで下さい	1
もっと楽しめてください。	1
やることやって楽しめ	1
楽しめ	1
限られた時間の中で楽しんで欲しいです。	1
後悔ないように、4年間楽しんでください！	1
今を頑張ってください	1
資格の勉強その他の勉強頑張ってください！！	1
時間は有限	1
授業と部活の両立をする人は大変だろうけどしっかり行うこと	1
授業には積極的に参加をし自主勉強をたくさんして就職するまでに資格を取得したほうがいい	1
就活は大変ですが色々学んできたことを存分に活かして頑張ってください	7
少しキツイと感じても、やるべきだと思った事は積極的にやって下さい	1
先延ばしにするのではなく今できることはすぐに取り掛かった方がいいと思います。	1
卒業できるようにがんばって	1
単位の取り方など	1

部活がんばれ！	1
薬物をしないこと	1
友達は大切です	1
遊ぶ	1
特になし	30

1~4年は遊べますけど勉強しおいたら5,6年で少しは楽になると思います	1
1,2年生の時は思いっきり遊んで欲しいです。	1
5年生は学力が落ちる。特に基礎はやる時間が後からはほとんどないため、少しでもいいから始めておくこと、クールごとのテストがあるが、前回のことも復習しないと忘れてしまうためやっておくこと	1
6年は諦めずにやりきってください。	1
8割の力で生きる	1
あっという間なので、しっかりと頑張ってください	1
オンオフははっきりすれば大丈夫だと思う	1
ここ以外の人達とも交流をもって情報を得ておくこと	1
コツコツ勉強をしておく	1
ちゃんと学校に来ること！	1
どれだけ成績が悪くても諦めずにコツコツ勉強していきましょう。	1
なるようになる	1
ノートまとめ大事	1
メリハリ大事	1
やらぬ後悔よりやって後悔	1
案外大丈夫	1
一年生から勉強する習慣をつけておくのと良いと思います。	1
次の道を頑張って生き抜いて。	1
何もしない日なるべく作らないようコツコツやろう	1
頑張ってください	22
交友関係は大事にして欲しい	2
国家試験に合格するために勉強を始めるのに早すぎる事はないので、5年生やその以前から日々コツコツ勉強をしていく事が大切だと思います。	1
国家試験は受けれたほうがいい	1
国家試験頑張ってください	1
国試前にパッと振り返れるノート作り	1
根詰めすぎない	1
最後の最後まで粘り諦めない心が大切	1
最後まであきらめずに頑張ってください！	1

試験は真剣に取り組んだ方がいいです	1
歯科医師としての目標は具体的に考えたり相談しておかないと研修先を決める時に苦しみます	1
歯科医師になるという気持ちを強く持つ	1
授業をきちんと聞く。	1
授業資料を何回も見えて覚える。わからないところを写真撮って、寝る前を見る。	1
周りと同じくらいは勉強しとけ	1
小さな1を足すことでしか大きな成果が得られません。	1
体もだけど心も大切に、壊すとあっという間に何もかもダメになります。	1
大変だとは思いますが勉強頑張ってください。	1
定期テストだけが超えるべきハードルでは無いので、国試を見据えた勉強方法を早めに確立させておいた方がいい	1
日々勉強して積み重ねれば大丈夫	1
部活動と勉強どちらも頑張って充実した学校生活を送ってください。	1
復習をしろ	1
勉強大変だけど頑張ってください。	9
特になし	20

2023 年度春季卒業時アンケート結果分析

【 法学科 】

2023年度も、学位記授与式終了後に学部単位で卒業時アンケートを実施した。昨年度に続き、Microsoft Forms を使用したため、学位記授与式出席者については、全員の回収ができたものの、学位記授与式への欠席者が複数名おり、当日、すべての回答を回収することは困難である点は、今後、検討を要するものと思われる。なお、今回のアンケート回答者は、102名であった。

具体的な回答の傾向についてであるが、1. 大学生活を振り返った場合、学生生活における① 達成感・充実感が大いにあると回答した者が46.1%、少しあると回答した者が38.2%、② 人間的成長した実感が大いにあると回答した者が59.8%、少しあると回答した者が33.3%といずれも昨年度よりも低下している。

また、特に大学生活で力を入れて取り組んだ内容については、アルバイトが54名と最も多く、次いで人間関係を広げることと就職活動が共に39名、クラブ(体育会)活動が38名、幅広く教養を身に付けることが23名、資格取得とボランティア活動が共に22名であり、逆により成績を取ることが16名、語学(英語)能力の向上が12名と非常に低い数値を示している。入学時には、高い志を有しているものの、在学中に甘い成績評価が学習意欲の低下につながっているのかもしれない。なお、クラブ(体育会)活動参加者については、「まったくしなかった」が11名、「あまりしなかった」が7名と約2割強が積極的に活動に参加できていない点は、検討の余地があろう。とはいえ、満足度については、71名中45名が「とても満足した」と回答している。但し、ボランティア活動については、従前どおり、一定の数値を示しており、特に就職活動に力を入れている学生がこの点も力を入れていることが推測される。

次に学生生活において満足できた点についてであるが、講義以外の学習サポート体制については、「とても満足した」が43名、「やや満足した」が46名、同様に就活へのサポートについても、「とても満足した」が46名、「やや満足した」が41名と比較的高い数値を示している。なお、「大学独自の奨学金や資格取得支援金」については、36名とこれまでより低い数値を示している。自由記載からは早計に判断できないものの、実際に一部学生は経済的に困窮していた者が存在したのかもしれない。学習面について、自学自習のための設備(図書館を含む)において、「とても満足した」が36名、「やや満足した」が54名と概ね高い数値を示している。なお、キャンパスの設備や雰囲気については、「とても満足した」が32名、「やや満足した」が55名、スクールバスの利用については、89名中86名とこの点も満足度は高いといえる。中でも特に高い数字を示しているのが、大学でできた友人関係であり、「とても満足した」が57名、「やや満足した」が34名であった点は、高校時代から大学入学途中までCovid-19禍であったことから、大学入学後に新たな友人関係ができたこと

に対する表れであるのかもしれない。最後に講義面についてであるが、履修できる科目の種類・配当学年については、「とても満足した」が43名、「やや満足した」が53名と高い数値を示していることから、現在の法学部におけるカリキュラムについては、問題はあまりないものと考えられる。

教員の学生への関りについても、① 講義のわかりやすさにつき、「とても満足した」が37名、「やや満足した」が57名、② 質問に対する丁寧な対応につき、「とても満足した」が36名、「やや満足した」が56名、③ 専門科目の学習への興味を持たせたかにつき、「とても満足した」が39名、「やや満足した」が54名と概ね高い数値を示している。なお、④ 外国語を用いて交流する力を伸ばす点については、「とても満足した」が19名、「やや満足した」が37名と決して高い数値ではないものの、そもそも語学に対し、苦手意識の高い法学部生において約半数が満足している点は、英語・中国語担当教員およびELSの効果であるかもしれない。この点は、引き続き、注視する必要があるだろう。但し、⑤ グループ学習の機会については、「とても満足した」が34名、「やや満足した」が44名であり、教員によって実施内容につき、差があることが否めない。おそらく、専門ゼミの担当者が学生数に対し多すぎることから、1ゼミ当たりの人数が少なすぎて、グループ学習が行い辛い状況があるものと思われるので、募集の段階で学生数に応じた適正配置を行うよう改善が必要であると考えられる。特に生成AIとの共存の中でグループ学習を通じ、自身で考える力を育むことがこれまで以上に求められよう。⑥ 学生生活に関する相談対応については、「とても満足した」が37名、「やや満足した」が53名であり、この点も併せて一部教員は学生対応につき、改善の必要があると考えられる。

最後にCovid-19 禍における影響についてであるが、従来に比べその影響は軽減されたものの、入学直後から一定期間、学修に支障があったことは否めない。今回得られた知識を、今後、同様の問題が発生した際に如何に活かしていくかを平時に検討しておくことが重要ではなかろうか。

【 経営学科 】

■卒業に当たって、大学生生活を全般的に振り返ってください。

・達成感・充実感はありますか。

「大いにある」あるいは「少しある」と回答した学生が 84.5%となり、大部分の学生が大学生生活に達成感・充実感をもっている。過去の結果は 2020 年 3 月 89.5%、2021 年 3 月 94.7%、2022 年 3 月 86.1%、2023 年 3 月 83.2%であり、コロナ禍の影響が大きかった 2023 年 3 月卒業生と比較すると、今回の卒業生の達成感・充実度は少々改善している。

・入学時と比べて、人間として成長したという実感はありますか。

「大いにある」あるいは「少しある」と回答した学生が 91.4%となり、ほとんどの学生が大学生生活で成長したと感じている。過去の結果は 2020 年 3 月 95.5%、2021 年 3 月 96.0%、2022 年 3 月 91.3%、2023 年 3 月 90.5%であり、コロナ禍の影響が大きかった 2023 年 3 月卒業生と比較すると、今回の卒業生の成長実感は少々改善している。

成長した点として、高順位から「人格的に」を選択した学生が 57.8%、「コミュニケーション能力」を選択した学生が 40.5%、「社会人としての意識」を選択した学生が 31.0%、「幅広い知識・教養」を選択した学生が 30.2%、「専門知識」を選択した学生が 27.6%であった。一方、「語学力」を選択した学生は 7.8%であり、語学力の成長を実感した学生は少数であることがわかる。

■大学生生活で力を入れて取り組んだことは何ですか。

「幅広く教養を身につけること」について、約 8 割の学生が「特に力を入れた」あるいは「やや力を入れた」を選択している。「よい成績を取ること」、「就職活動（インターンシップ参加を含む）」、「クラブ活動やサークル活動」、「アルバイト」について、約 7 割の学生が「特に力を入れた」あるいは「やや力を入れた」を選択している。「人間関係を広げること」について、約 6 割の学生が「特に力を入れた」あるいは「やや力を入れた」を選択している。「資格取得（公務員試験の勉強を含む）」を 5 割の学生が「特に力を入れた」あるいは「やや力を入れた」を選択している。

一方、「語学（英語）能力の向上」については約 4 割の学生、「ボランティア活動」については約 2 割 5 分の学生しか「特に力を入れた」あるいは「やや力を入れた」を選択していない。

2023 年 3 月の卒業生と比較すると、ほぼ傾向は同じである。

■ 学生生活で満足できたものは何ですか。

「穂積駅からのスクールバス」、「クラブ（体育会）活動やサークル活動（クラブ、サークルに入った人のみ）」、「履修できる科目の種類や配当年次」について、9割以上の学生が「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択しており、高い満足度を示している。「授業以外の勉強を大学がサポートする体制」、「大学独自の奨学金や資格取得支援金（利用した人のみ）」、「キャンパスの設備や雰囲気」、「自学自習のための設備（図書館を含む）」、「大学でできた友人関係」について、8割以上の学生が「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択している。

「就職活動を大学がサポートする体制」については、8割弱の学生が「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択している。

一般的に満足度が高い傾向にあり、2023年3月卒業生と同様に満足度は高い。

■ 教員の学生への関わりで満足できたことは何ですか。

「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた」、「経営学部専門科目の学習への興味を持たせてくれた」について、9割以上の学生が「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択しており、満足度が高い。「解りやすい授業を心掛けていた」、「グループで課題に取り組む機会を設けてくれた」、「学生生活に関する相談に乗ってくれた」については、8割以上の学生が「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択している。

一方、「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた」については、約6割の学生しか「とても満足した」あるいは「やや満足した」を選択しておらず、満足度が比較的低くなっている。

2023年3月卒業生と同様の傾向が見られる。

■ 新型コロナウイルス感染症の影響について、お聞きします。

約7割の学生が「授業等、大学での学修」を選択しており、新型コロナウイルス感染症により学修が大きく影響を受けたことを示している。4割以上の学生が「クラブ（体育会）活動やサークル活動」に、3割5分の学生が「ゼミ等、経営学部での友人や教員との交流」に影響を受けたと回答している。

2023年3月卒業生と同様の傾向がみられる。

【 看護学科 】

1. 大学生活を全般的に振り返って

「達成感・充実感」及び「人間的に成長した実感」では、「大いにある」と「少しある」を合わせた肯定的な回答がそれぞれ 90%を超えた。成長した能力においては、「人間性（53名）」、「専門知識（49名）」、「医療人としての意識（48名）」、「幅広い知識・教養（44名）」、「コミュニケーション能力（36名）」、「語学力（6名）」の順で高いことが分かった。

「専門知識」、「医療人としての意識」が上位であったことは、資格取得を目的に据えやすい学科の特性が表われたと考えられた。2022年度卒業生は、「人間性」「医療人としての意識」の成長実感が伸び悩んだが、2023年度卒業生は、前年に比べ、実習で実際の患者と関わる体験を得られたことが大きな影響要因になったと推察する。「語学力」に関しては、人数としては少ないものの、国際交流が再開できたことが影響していると考えられた。

2. 大学生活で力を入れて取り組んだこと

「特に力を入れた」と「やや力を入れた」の合算割合が高い順に「国家試験受験に関する勉強（看護師、保健師）86名、94.5%」、「幅広く教養を身につけること 78名、85.7%」、「アルバイト 76名、83.6%」、「就職活動 73名、80.3%」、「よい成績を取ること 65名、71.5%」であった。一方「あまりしなかった」と「まったくしなかった」と回答した割合が優位となった項目は「ボランティア活動 78名、85.7%」、「クラブ活動やサークル活動 77名、84.6%」、「語学（英語）能力の向上 64名、70.4%」であった。

順位の傾向としては、昨年、一昨年とほぼ同様であった。コロナ禍による大学の活動が制限され十分な活動の機会が得られなかったことも考えられるが、大学生としての幅広い活動に取り組むことよりも優先し、資格取得に多くの時間を費やすといった傾向が読み取れた。また、アンケート実施時期と国家試験の時期が近いことがバイアスになっていることも考えられる。

3. 学生生活で満足できたもの

「とても満足した」と「やや満足した」の合算割合が高い順に「大学でできた友人関係制 85名、93.4%」、「就職活動を大学がサポートする体制 78名、85.7%」、「実習の環境（施設等） 77名、84.6%」、「実習室の設備 77名、84.6%」、「アドバイザー制度 77名、84.6%」、「自学自習のための設備（図書館を含む） 74名、81.3%」、「講義室の設備 74名、81.3%」、「授業以外の勉強を大学がサポートする体制 74名、

81.3%」、「キャンパスの設備や雰囲気 73 名, 80.2%」であった。その中でも「とても満足した」の割合が 3 割を越えたものが「大学でできた友人関係」、「就職活動を大学がサポートする体制」、「アドバイザー制度」であった。

利用した人のみに問われた項目では、「大学独自の奨学金や朝日大学病院の奨学金（利用した人のみ） 48 名中 42 名, 87.6%」、「スクールバスの運行（利用した人のみ） 65 名中 45 名, 69.3%」の順に「とても満足した」と「やや満足した」と回答した合算割合が高かった。一方、「あまり満足でない」「まったく満足でない」の合算割合が優位だったのは「クラブ活動やサークル活動 56 名, 61.5%」であった。ただし、この項目も該当者のみに問う設問であったが、全数より回答が得られていることから、非該当者の回答が反映されていると考えられた。

学生生活における大学の施設や、アドバイザー制度等のサポート体制については、昨年と同様に概ね満足が得られていた。

4. 教員の学生への関わりで満足できたこと

「とても満足した」と「やや満足した」の合算割合が高い順に「臨地実習の指導を丁寧にしてくれた 83 名, 91.2%」、「解りやすい授業を心掛けていた 82 名, 90.1%」、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた 82 名, 90.1%」、「看護職としての姿勢や将来の進路を導いてくれた 82 名, 90.1%」、「看護の専門科目の学習への興味を持たせてくれた 82 名, 90.1%」、「学生生活に関する相談に乗ってくれた 74 名, 81.4%」であった。

授業や実習指導に関しては、9 割以上の学生が満足を示しており、「臨地実習の指導を丁寧にしてくれた」、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた」、「看護職としての姿勢や将来の進路を導いてくれた」に関しては、「とても満足した」の割合が 3 割を越えた。他にも「学生生活に関する相談に乗ってくれた」は「とても満足した」の割合が 3 割を越えたが、不満を感じている学生もあり、全体の満足度としては低順位となった。「あまり満足でない」「まったく満足でない」の合算割合が優位だったのは「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた 62 名, 68.2%」であった。

授業や実習指導では、引き続き学生満足につながるような教育体制の維持・向上を目指していく必要がある。看護学科は臨地実習のため教員が学内を不在とすることも多いため、アドバイザー以外にも、学年担当教員、国家試験対策担当教員等が連携して学生一人一人をサポートする体制を強化し、相談しやすい雰囲気を整えていく必要がある。また、国際交流が再開となり、興味・関心が高い学生も増えてきているため、ELS の活用を含めた学修機会の提供を活性化していくことも課題である。

5. 新型コロナウイルス感染症の影響

感染拡大によって、生活で特に影響されたのは「①授業等、大学の学修 72 名」であった。複数回答可の設問であったが、回答が集中していた。大学から提供してほしい支援についての自由記述では、「感染対策下での対面授業の充実」と「オンライン授業の充実」といった二極化した意見が目立った。オンライン授業の充実では、リアルタイムの授業、対面時のフォローアップ体制（補講、資料配布など）、学内実習の工夫などが求められていた。他にも学費免除などの経済的支援のニーズが読み取れた。

今後、同様な事態が起きた時でも対応できるよう、教育効果が担保できるような教育の工夫を施していく。

6. 自由記述（大学が改善すべき点、教員の学生への関わり、さらなる支援、後輩へのメッセージ）

大学に求める改善の要望では、例年同様、圧倒的に空調の改善が多かった。他にも教科書の電子版化などは、教科書を持ち運ぶ負担を減らすこと、DX化に向けては重要な提案だと考えられた。教員に求める改善の要望、もっと支援してほしいことでは、実習指導における公平性や教育の質の向上、国家試験の対策、実習先の選定や実習時のメンタルサポートが挙げられていた。後輩へのメッセージでは、実習や国家試験に向けた準備、取り組み方へのアドバイスが散見された。

【健康スポーツ科学科】

アンケートは、大学生活の「①全般的 content」、「②力を入れて取り組んだこと」、「③満足出来たもの」、「④教員の学生への関わりで満足できたこと」、「⑤遠隔授業に関わること」、「⑥新型コロナウイルス感染症の影響」、「⑦自由記述（大学・教員の改善点、後輩たちに残しておきたい言葉）」について回答を求め以下の傾向が示された。

- ① **大学生活全般**：「達成感・充実感」、「成長した実感」は、肯定的回答が 90%を超えていることが分かった。成長したことは「語学力（6名）」、「専門知識（17名）」、「社会人としての意識（33名）」、「幅広い知識・教養（37名）」、「コミュニケーション能力（41名）」、「人格的に（79名）」の順に高かった。
- ② **大学生活で力を入れて取り組んだこと**：特に「クラブ（体育会。以下同様）活動やサークル活動（89.8%）」、「アルバイト（84.2%）」の肯定的回答の割合が高かった。次いで「幅広く教養を身につけること（80.1%）」、「人間関係を広げること（79.0%）」、「就職活動（73.0%）」、「よい成績をとること（62.0%）」が高割合であった。一方で「資格取得（48.0%）」、「語学（英語）能力の向上（41.0%）」、「ボランティア活動（38.0%）」に力を入れた学生は少ないことが分かった。特に「アルバイト」は、前年度より 24%も高くなったことから経済的な状況が厳しい学生の割合が拡大していると考えられる。
- ③ **大学生活で満足できたことは何ですか**：肯定的回答が高い順に並べると「大学でできた友人関係（96.0%）」、「履修できる科目の種類や配当年次（96.0%）」、「クラブ活動やサークル活動（95.3%）」、「穂積駅からのスクールバス（92.5%）」、「大学独自の奨学金や資格取得支援金（88.4%）」、「授業以外の勉強を大学がサポートする体制（88.0%）」、「キャンパスの設備や雰囲気（88.0%）」、「就職活動を大学がサポートする体制（86.0%）」、「自学自習の設備など（82.0%）」であった。前年度よりも全体的に肯定的回答の割合が高くなったことから、満足度の底上げができていていると考えられる。
- ④ **教員の学生への関わりで満足できたこと**：昨年度と同様、「外国語を使って交流する力を伸ばしてくれた（61.0%）」を除いた項目の満足度が高割合であった。特に「解りやすい授業を心掛けていた」、「勉強に関する質問に丁寧に答えてくれた」、「大学生活に関する相談に乗ってくれた」、「専門科目の学習への興味を持たせてくれた」は、肯定的回答の割合が 90%を超えていることから、教員の丁寧な対応・支援が窺える。

- ⑤ **遠隔授業について**：遠隔授業の「学習の理解度」と「満足度」は、肯定的回答が9割を超えたことからオンラインをはじめとする教材提供・サポートに対して、一定の評価ができる。「困ったこと」については、主に「課題が多かった（32名）」、「疲れを感じた（26名）」、「聞き逃すことがあった（25名）」が多く挙げられた。
- ⑥ **新型コロナウイルス感染症の影響について**：特に影響を受けたのは「授業等、大学での学修（67名）」、「クラブ活動やサークル活動（53名）」であった。次に「アルバイト等、収入の確保（21名）」、「ゼミ等、本学科の友人や教員との交流（21名）」の順であった。一方で「就活活動等・卒業後の進路選択（10名）」、「資格取得や留学等、学外での学修（9名）」、「病院への通院等、心身の健康の管理（3名）」は比較的少数であった。先と関連する「感染症に対応して大学から実際に得られた支援、提供してほしい支援」の自由記述では、主に「オンライン授業」、「実際に感染者が増えた時にメールで連絡をくれたり、ゼミの先生から連絡がきて、助かった」、「遠隔でやっているのだから短い講義でなく長い講義をして欲しかった」、「オンライン講義においてももっと教員と連絡できる手段が欲しかった」などが挙げられた。
- ⑦ **自由記述**：「学生生活について、大学として今後特に改善した方が良くと思うこと」では、主に「ルールやマナー」、「不祥事の再発防止」、「近隣住民への配慮等」といった、規範意識にかかわる記述が目立った。「教員の学生への関わりについて、今後特に改善した方が良くと思うこと」では、「もっと生徒に向き合ってほしい」、「優しさ」などが挙げられたが、殆どの学生が「なし」と記述していた。「卒業にあたって後輩たちに残しておきたい言葉」では、就職に関するメッセージ（例えば「就活は大変ですが色々と学んできたことを存分に生かして頑張ってください」、「早めに就活をすること」など）が多く記述されていた。

総じて、「全般的な内容」、「力を入れて取り組んだこと」、「満足出来たもの」、「教員の学生への関わりで満足できたこと」、「遠隔授業に関わること」、「新型コロナウイルス感染症の影響」に高い評価と満足度を示していることが分かった。

評価の高さは、大学がサポートする体制をはじめ、学生生活の満足度1位タイの「履修できる科目種類や配当年次」の充実、教員の分かりやすい授業の提供、学生への丁寧な支援などから得られた結果であると考えられる。特にゼミナールでは、1教員あたり4名～5名の少人数教育が行われ、学生一人一人に応じたきめ細やかな指導が出来ている。また体育会に所属する学生には、試合などで欠席する際、動画教材や課題などを用意して、学習面の不利益を被らないようにサポートしていることも高評価につながったと見ている。本結果は学科内で情報共有し、今後の大学運営並びに教育・学生指導の改善に役立てていきたい。

【 歯学科 】

1. 大学生活を全般的に振り返って、「達成感・充実感はありますか」

2023 年度歯学部卒業生 98 名のうち、「大いにある (46 名)」、「少しある (44 名)」と合わせて 90 名 (91.8%) の卒業生が朝日大学での「学び」に達成感・充実感を得ている。その達成感・充実感の根拠としては、「専門知識 (57 名)」、「人間性 (52 名)」、「幅広い知識・教養 (47 名)」と回答している。

2. 大学生活で力を入れて取り組んだこと

「よい成績を取ること」に「力を入れた」者は 76 名 (77.6%)、「幅広く教養を身につけること」に「力を入れた」者は 84 名 (85.7%)、「人間関係を広げること」に「力を入れた」者は 69 名 (70.4%)、「クラブ、サークル活動」に「力を入れた」者は 63 名 (64.3%) であった。勉学に励むとともにクラブ・サークル活動を通して人間関係を充実させることが大学卒業時の達成感・充実感を得るために必要な「専門知識」、「人間性」、「幅広い知識・教養」などを育てているといえる。

3. 学生生活で満足できたこと

「学生生活で満足できたこと」では、「キャンパスの設備や雰囲気」を除いて、71.4%~92.9%で満足できたと回答している。

「授業以外の勉強を大学がサポートする体制」に「満足した」者は 77 名 (78.6%)

「就職活動 (マッチング) を大学がサポートする体制」に「満足した」者は 70 名 (71.4%)

「キャンパスの設備や雰囲気」に「満足した」者は 68 名 (69.4%)

「自学自習のための設備 (図書館を含む)」に「満足した」者は 78 名 (79.6%)

「穂積駅からのスクールバス (利用した人のみ)」に「満足した」者は 57 名 (79.6%)

「大学でできた友人関係」に「満足した」者は 90 名 (91.8%)

「Moodle での学習支援システム」に「満足した」者は 91 名 (92.9%)

「講義室の設備」に「満足した」者は 86 名 (87.8%)

「実習室の設備」に「満足した」者は 86 名 (87.8%)

「臨床実習 (内容・施設・設備等)」に「満足した」者は 87 名 (88.8%)

「キャンパスの設備や雰囲気」については 98 名中、68 名 (69.4%) が満足しているが、各棟の学内のトイレの全面的な改修工事が順次進んでおり、また、今年 6 月に大学正面玄関がリニューアルされて正面玄関の雰囲気もかなり良くなっているため、2024 年度の卒業時アンケートではもっと高い満足が得られていると期待される。

4. 教員の学生への関わりで満足できたこと

教員の学生への関わりでは、「英語を使って交流する力の育成」を除いて、きわめて高い満足（80.6%～91.8%）が得られている。

「わかりやすい授業（講義資料、手法を含め）」に「満足した」者は 88 名（89.8%）

「勉強に関する質問への対応」に「満足した」者は 89 名（90.8%）

「学生生活に関する相談への対応」に「満足した」者は 79 名（80.6%）

「専門科目の学習への興味を持たせてくれたか」に「満足した」者は 89 名（90.8%）

「臨床実習の場で丁寧に指導してくれたか」に「満足した」者は 90 名（91.8%）

一方、「英語を使って交流する力の育成」については、満足した者は 53 名（54.1%）にとどまるが、これは 5 学年での国際交流（海外研修）に参加した学生と参加していない学生とでは交流する機会の有無が異なるためと推察される。

5. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって影響されたこと

「授業等、大学での学修」と回答した者が 98 名中 83 名（84.7%）と最も多い。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大はスペイン風邪以来の 100 年ぶりのパンデミックであり、誰もが初めて経験したパンデミックなので影響が無かったはずはないのであるが、朝日大学だけが学修への影響を受けたわけでもないのが歯科医師国家試験の合格者数が本学のみ減少し続けていることの原因にはならず、その原因を精査して PDCA サイクルに繋げることが必要であろう。次いで影響されたことは「友人や教員との交流 26 名（26.5%）」、「クラブ・サークル活動 24 名（24.5%）」であるが、三密（密閉、密集、密接）を避けることが感染対策の柱であったため、いたしかたないことである。

6. 自由記載での回答

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大下での大学からの支援について

オンデマンド授業に関する意見が多いが、コロナ禍で余儀なく行われた対応であり、ポストコロナでもオンデマンド授業を常態化した場合、もはや通信教育となって教育成果（共用試験や国家試験の合格者数）がまったく予測できなくなる。

・6 年生専用の学修スペース（Agora）について

学修スペース自体は概ね好評であるが、例年どおり、飲料物が持ち込みできないことへの不満がみられる。不可にしている理由は学年主任より毎年聞いているはずであるが納得していないようである。

- ・ 大学に改善してほしいこと

「施設環境（食堂・冷暖房・トイレの数、ロッカー）」と回答した者は 14 名いるが、コロナ禍で食堂の座席数を減らしているのが元に戻せるようになるほか、学内の改修工事が進むにしたがって不満は解消されていくであろう。「特になし」と回答した者は 58 名（59.2%）である。

- ・ 教員に改善してほしいこと

17 名の意見があるが十人十色の意見である。

- ・ もっと支援してほしいと思ったこと

マッチングに関することに回答した者が 14 名（14.3%）いるが、現状では研修希望先の病院への見学やマッチング（試験）のために大学の授業を欠席することを奨励していないためであろう。しかし、「特になし」と回答した者は 98 名中 66 名（67.3%）もいるので、まず、卒業と国家試験合格のために欠席できないこともやむをえないと考えている学生も多いと推察される。